

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

8

August
2025

令和7年8月1日発行
(毎月第1金曜日発行)

No.773

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-3)

八雲神社祭典第211回「天王祭」

【Health information】(p4-5)

健康診査・がん検診を実施します

【pickup topics】(p6)

高校生が投票立会人に挑戦

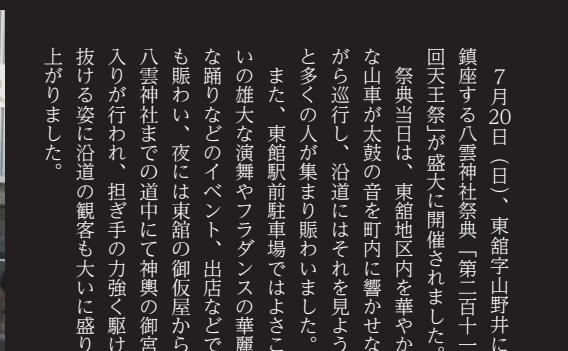
【行政NAVI】(p8)

ごみのポイ捨ては犯罪です
STOP不法投棄

【地域おこし協力隊活動ダイアリーVOL.93】(p10-11)

Presenter 眞野隊員・畠山隊員・若林隊員





7月20日(日)、東館字山野井に鎮座する八雲神社祭典「第三十一回天王祭」が盛大に開催されました。祭典当日は、東館地区内を華やかな山車が太鼓の音を町内に響かせながら巡行し、沿道にはそれを見ようと多くの人が集まり賑わいました。また、東館駅前駐車場ではよさこいの雄大な演舞やフラダンスの華やかな踊りなどのイベント、出店などでも賑わい、夜には東館の御飯屋から八雲神社までの道中にて神輿の御宮入りが行われ、担ぎ手の力強く駆け抜ける姿に沿道の観客も大いに盛り上がりました。

天王祭

介護予防教室『わんあっぷ』開催のお知らせ

肩こり対策セミナー（基礎編）

【日程】
8月8日（金）
【講師】
武藤有貴氏（株式会社はなひろ理学療法士）
【内容】

- ①肩こりの原因を知る
- ・肩周りの筋肉や関節、理解していますか？
 - ・なぜ、肩こりが起きてしまうのか？
- ②肩こり対策の実践
- ・肩こりセルフチェック
 - ・肩や首、上半身の効果的なトレーニング

【会場】
保健福祉センター大会議室

【定員】
先着40名（要予約）
【開催時間】
13時30分～15時
（途中休憩あり）
【持ち物】
飲み物、動きやすい服装、タオル、やまっぴーカード
【参加申し込み・お問い合わせ】
保健福祉センター町民福祉課健康づくりグループ
（担当▶生田目）☎46-4581
※お申し込みは先着順となります。
※参加費は無料です。
※送迎が必要な方は、事前にご連絡をお願いします。



健康診査・がん検診を実施します

8月18日から令和7年度の健康診査・がん検診が始まります。申し込みをされた方、対象者の方には予約票等を7月末に通知しています。日程変更等の連絡は8月15日までにご連絡ください。8月21・22日は送迎バスを運行しますので、希望の方はお問合せください。

【健康診査・がん検診日程及び検査項目（実施場所▶保健福祉センター／受付時間▶8時～11時）】

実施日	健康診査 (国保特定健診・ 後期高齢者・県 民健診)	がん検診			骨粗鬆症検診	結核検診	肝炎ウイルス検 査
		胃がん	肺がん 大腸がん 前立腺がん	乳がん 子宮頸がん			
8月18日（月）	○	○	○			○	○
8月19日（火）	○	○	○			○	○
8月20日（水）	○	○	○			○	○
8月21日（木）	○	○	○			○	○
8月22日（金）	○	○	○	○	○	○	○
8月23日（土）	○	×	○			○	○
8月24日（日）	○	○	○			○	○
10月3日（金）	○	○	○	○	○	○	○

※40歳及び65歳以上の方は検査料無料です。
※子宮頸がん検診は検診機関の都合で10時30分から検診を開始します。

【正しくがん検診を受けましょう】

皆さんは『診断』と『検診』の違いをご存じですか？何でもないから検診を受けないと考えていませんか？検診の対象は、症状がない健康者です。（症状がある方は、検診でなく医療機関を受診してください）

※職場等で受診の機会がない方は、ぜひ町の検診を受診ください。

表1：検診と診断の違い

検診	診断
症状のない健康者が対象	症状のある患者が対象
侵襲性は低い	侵襲性が高くなることもある (痛みが伴う検査などが行われる)
保険診療ではない	通常は保険診療として行われる

出典：全国がん検診従事者研修（基礎）資料

表2：国が推奨するがん検診

種類	対象者	受診間隔
胃がん検診	50歳以上 (当分の間、胃部 X線検査は40歳 以上実施可)	2年1回 (当分の間、胃部 X線検査は年1回 実施可)
肺がん検診	40歳以上 (喀痰細胞診は原則として50歳以上 の重喫煙者)	年1回
大腸がん検診	40歳以上	年1回
乳がん検診	40歳以上	2年1回
子宮頸がん検診	20歳以上	2年1回

3歳児健診のむし歯なしは 2人中2人でした(希望者のみ掲載)

*虫歯にならないために、家庭で気をつけている
ことについてお母さんたちに伺いました



かりん
佐藤花凜さん

仕上げ磨きをきちんと
とすることや飲み物
はお茶か水にするよ
うに気をつけていま
す。



ゆわ
田部柚羽さん

お菓子などの甘い物
を食べた後は、お茶
や水を飲ませていま
す。また、すぐに歯
磨きするように気
をつけています。

結核は過去の病気ではありません

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。令和5年に、福島県では新たに93名の方が結核を発症しています。

結核は、人から人にうつる感染症です。結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発し、結核菌だけが空気中にたどって飛び、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつります。

結核は早期発見・早期治療により薬で治すことができます。自分が結核だと気づかず、周りの人にうつしてしまうことがないよう、長引く咳（2週間以上）、痰が出る、胸の痛み等の症状がある場合、早期に医療機関を受診してください。

一方、咳や痰など目立った症状が現れにくいのが高齢者の結核の特徴です。65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。矢祭町では8月18日から始まる健康診査の中で検査を実施しています。

【問い合わせ】
矢祭町保健福祉センター
☎46-4581
県南保健所
☎0248-22-6405



敬老会を開催します

【対象】
令和7年9月1日現在で75歳以上の方
【日時】
令和7年9月15日（月）9時30分受付開始・10時開会
【場所】
ユーパル矢祭2階

※式典にご参加いただいた方に紅白饅頭をご用意いたします。
※式典後、埴町の和太鼓チーム「埴天領太鼓 封元」による和太鼓演奏がありますので、ぜひご参加ください。
※例年通り、9月上旬に敬老記念品をお配りいたします。また、9月1日現在で80歳以上の方には、敬老祝い金を口座振込により支給いたします。

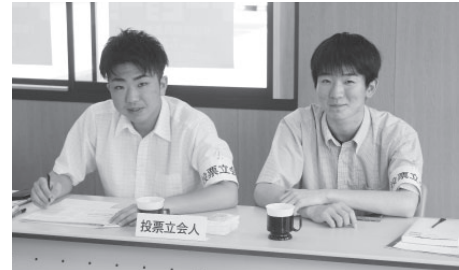
高校生が投票立会人に挑戦

7月20日（日）、第27回参議院議員通常選挙の投票と開票が行われ、その期日前投票において、高校生4人が投票立会人を努めました。

当日は、午前8時30分から午後8時までの長時間にわたり、期日前投票所で有権者が1票を投じるまでの一連の流れを見守る役割を担いました。高校生たちは、投票

用紙の受け渡しや記入確認、投票箱への投入など、公正かつ円滑な選挙運営を支える重要な役割を果たしました。

この活動は、若い世代に選挙への関心を高めてもらうことや選挙事務についての理解を深めてもらう取り組みであり、今後も高校生による投票立会人の公募が続けていきます。



▶ 7月5日に立会人を努めた本田真仁さん(学法石川高校)と本田将大さん(修明高校)



▶ 7月13日に立会人を努めた菊池結愛さん(白河高校)と坏真尋さん(白河高校)

Interview

投票立会人を経験して

先日、私は初めて期日前投票の立会人を努めさせていただきました。有権者の皆さんが真剣な表情で一票を投じる姿を間近で拝見し、社会を動かす仕組みの大切さを肌で感じる事ができました。

また、職員の方々が円滑な投票のために尽力されている姿も印象的でした。私自身もその一助となれたことを光栄に思います。

今回の経験を通して、私たちの暮らしが多くの人の関わりによって成り立っていることを強く認識しました。



学法石川高校3年
本田真仁さん

投票立会人募集中

矢祭町選挙管理委員会では、多くの町民の皆様には選挙をより身近に感じていただくため、投票立会人を募集しています。

あらかじめ、投票立会人希望者としてご登録いただき、実際の選挙の際に投票立会人名簿に登録された方の中から投票立会人を選任させていただきます。

詳細については、下記又は町ホームページをご覧ください。矢祭町選挙管理委員会へお問い合わせください。

【種類】

期日前投票立会人又は当日投票立会人

【従事時間】

8時30分～20時又は7時～19時

【問い合わせ】

矢祭町選挙管理委員会事務局

☎0247-46-3131

人権教育と道徳教育を推進しています

人権教育推進と道徳教育の充実

矢祭町は昨年度から2年間、福島県教育委員会と連携し、人権教育を推進しています。児童生徒それぞれが人権について考え、学びを深めています。また、今年度は道徳教育にも力を入れ、研修会や講演会を実施して道徳教育の向上に努めています。さまざまな取り組みで子ども達には人権への意識が芽生えてきました。



▶ 道徳教育について研修する教職員

地域ぐるみで温かい心を育む

子どもたちに人権への意識が高まってきた今、次は地域として何ができるか、学校運営協議会で話し合い（熟議）を重ね、町全体で人権に関してできそうなこと・取り組みたいことを考えました。

みなさんは日常生活の中で、周りの人に「思い」や「感謝」などを伝えていますか？素直な気持ちや感じたことをまっすぐ相手に伝えるのは意外と難しいものです。みなさんがこれまでにな言われたり、してもらったりして嬉しかったことやありがたかったこと、救われたことなど、心温まるエピソードを募集します。

これから、地域ぐるみで温かい心を育む「やまつりあったかプロジェクト」を実施していきます。

みなさんの心温まるエピソードを募集しています

『やまつりあったかプロジェクト』は、心温まるイベントを実施するために学校運営協議会で考案された事業で、今後、この事業の中でご応募いただいた心温まるエピソードをご紹介します。

【募集内容】

- ①「つぶやき」(例▶「〇〇さんがゴミ拾いしてた。偉いな」)
 - ②「メッセージ」(例▶「〇〇さんが盛り上げてくれたおかげで楽しかったよ」)
 - ③「川柳」(例▶「ありがとう みんなで笑顔 最高だ」(五・七・五だと書きやすい))
- ※その他、形式は不問です。自由に書いて、ぜひこのプロジェクトに参加して下さい。

【募集方法ならびに注意事項】

- ①QRコードを読み取り応募する
 - ②手紙等を書いて郵送または公民館に持参する
 - ③教育委員会に連絡する
- ※記入できる用紙は中央公民館にも置いてありますので、来館の際もご記入いただけます。
- ※『広報やまつり』で紹介させていただくことがあるため、お名前・ご住所・年齢・連絡先の記入をお願いします。(個人情報掲載しません。)お一人様で何通応募していただいても構いません。

【応募・問い合わせ】

矢祭町教育委員会(矢祭町大字東館字石田25) ☎0247-46-4580



ごみのポイ捨ては犯罪です STOP 不法投棄

不法投棄とは

廃棄物を適正に処理せず、みだりに道路や山林、空き地などに捨てたり埋めたりする行為です。また、通常のごみを出す場合でも、故意に分別しなかったり、対象とならないごみを出す行為は不法投棄となる場合があります。地域の景観を損なうだけではなく、さらなる不法投棄を誘発したり、廃棄物から有害な物質が漏れ、土壌や地下水、河川



が汚染されるなどの深刻な環境問題につながる場合があります。いかなる理由があっても絶対にしてはいけません。

罰則

不法投棄をした者は、5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金（法人の場合は3億円以下の罰金）、またはその両方の罰則が科せられます。なお、不法投棄未遂の場合でも、実行と同様の罰則が科せられます。

不法投棄を見つけたら

不法投棄された廃棄物や不法投棄をしている人を見つけた場合には、警察または町民福祉課生活環境グループにご連絡ください。

問い合わせ

棚倉警察署 ☎ 33・0110
／町民福祉課生活環境グループ
☎ 46・4574

犬・猫の正しい飼い方を 知っていますか？

飼い主になるということは、ペットの命を預かることです。飼い主は、ペットを最期まで飼う責任があります。社会の中には動物が苦手な人もいますので、ルールやマナーを守り、社会や近隣に迷惑をかけないようにする必要があります。動物が嫌われる理由のほとんどは、飼い主のマナーの悪さが原因です。動物と人が共に幸せに暮らすために、飼い主の責任について考えてみましょう。

町民の皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いします。

犬の正しい飼い方

登録及び狂犬病予防注射を忘れないようにしましょう。

散歩の際は、必ずリードをつけ、フンは持ち帰りましょう。

※「放し飼い」は県の条例で禁止されています。

日常のトラブルを防ぐため、正しいしつけをしましょう。

猫の正しい飼い方

「室内飼い」をしてください。（交通事故・迷子・ふん尿被害を防ぐため）

野良猫に餌を与えると、その方は管理者（飼育者）となります。管理者はふん尿の始末や不妊去勢手術など周囲に迷惑がからぬよう責任をもって管理しなければなりませんのでご注意ください。

問い合わせ

町民福祉課生活環境グループ
☎ 46・4574



第23回クロリティ大会が 開催されました

6月30日（月）、山村開発センター大集会室において第23回クロリティ大会が高齢者クラブ連合会主催のもと開催されました。

この大会は、各単位高齢者クラブ会員の健康増進の充実と会員の健康保持、会員相互の交流を図るため行われ、健康で明るい地域社会づくりに寄与することを目的として開催されました。



上▶優勝に輝いた
山野井金沢鶴亀
会Aのみなさん／
左▶真剣な表情で
ボードにリングを
投げる選手



参加チーム一覧

チーム名	
高野谷地鶴亀会A	山野井金沢鶴亀会A
高野谷地鶴亀会B	山野井金沢鶴亀会B
ニュータウン中山A	山野井金沢鶴亀会C
ニュータウン中山B	山野井百歳体操チーム



人と人を結ぶ
えにしづくりの
きっかけを

～婚活イベント情報～ 8 月号

近くの「出会いアドバイザー」にご相談を!!

矢祭町には結婚について相談できる「出会いアドバイザー」がいます。
和田光代（下石井）、片野恵仁（山野井・金沢）、古市敦（上関河内）、片野春江（関岡）、菊池茂子（関岡）、益子祥子（宝坂）、小林皇子（中石井）、金澤ともえ（山下）以上8名
結婚は人それぞれ「遅い」はありません。意識した時があなたの婚活適齢期です。アドバイザーにご相談ください。（秘密は厳守いたしますのでご安心ください）
※自治体の結婚支援室の配置は東白地区では矢祭町のみです。

「おしゃべりカフェ」Open

【ハッピー＆スマイル研究会】
日時▶8月24日（日）午前10時～
【おしゃべりカフェ】
談話・ジェルネイル・スキンケア・脱毛無料体験など、県内外からの参加者同士「はじめまして」で会話が進みます
日時▶8月6日（水）午後3時～午後4時
8月24日（日）午後1時～午後4時
場所▶「リフレッシュふるさとランド」
※展望台のライト点灯時は「おしゃべりカフェ」開催中
開催予定▶9/3（水）・9/7（日）・10/1（水）・10/5（日）
※結婚に関する相談や婚活情報、プロフィール登録も随時受け付けています。
※矢祭町結婚支援室では、電話での勧誘等は一切行っておりません。

結婚したいあなたを福島県が応援します 結婚マッチングシステム「はぴ福なび」

「はぴ福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。結婚を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も開催しております。福島県内にお住まいの方、近い将来福島県に移住をお考えの方で誠実に結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。



入会登録料▶10,000円（2年間）
※入会登録料については、補助金の対象となります。詳しくは矢祭町結婚支援室までお問い合わせください。

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふるさとランド内
☎ 46・4884
E-mail▶yamatsuri.projecty@gmail.com
（E-mail での相談可）

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



おしゃべり
カフェ情報

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR 水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、デジタル推進、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！

Volume.93
2025.8Update

矢祭町地域おこし協力隊

活動ダイアリー

協力隊ページが新しくなりました！

この度デジタル協力隊の若林さんが協力隊ページをリデザインしてくれました！

前のデザインを残しつつ、新たに今この記事が載っている「トピック欄」が追加されました。この欄は開催予定の協力隊イベントや、お知らせ等を載せる場所として今後活用していきます。

今回は8月の協力隊イベントをご紹介します！

「夜の朗読会(仮)」



8月15日(金) 18:30~19:30 開催予定

場所：ヒガンダテ待合室
棚倉町協力隊とのコラボ企画。

夜の待合室での読書体験イベントです。

「ナイトウォーク」



8月のウォーキングイベントは夜の森！

懐中電灯を持って、昼間とは違う楽しさを歩いて体験しよう！

8月17日(日) 19:00~20:30 開催

【雨天の場合は延期：8月24日(日)】

集合場所：来る里の駐車場

持ち物：動きやすい服装(長袖、長ズボン)、歩きやすい靴、帽子、タオル、飲み物、懐中電灯、虫よけ

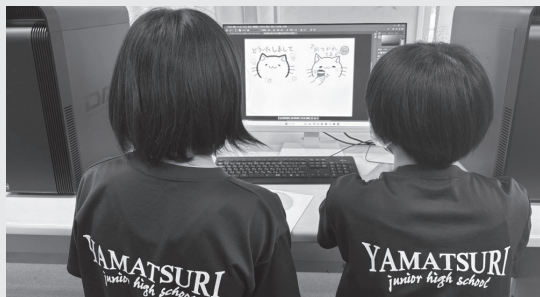
募集人数：小学生以上 20 名程度

*小中学生は保護者同伴

お問い合わせ：矢祭町中央公民館

TEL 0247-46-2202 申し込みはこちら！

申し込みはフォーム、または中央公民館の窓口やお電話で



こんにちは。デジタル推進担当の若林です。私は、7月の最初にいちご味のかき氷を食べて夏の訪れを感じました。冷たくて甘い氷の味わいは、暑くて干からびそうな私にとって大切な存在です。

最近のデジタル部デザインチームでは、みんなが描いたイラストがシールになりました。完成したシールをいただいたので、全部ノートに貼って可愛くしました！また、みんなと一緒にビブリオバトルを見に行きました。自分の好きな本を自分の言葉でプレゼンテーションしている姿がとても印象的で話に引き込まれました！新しい本との出会いにワクワクしました。

さらに、天王祭にも参加しました。あおちゃん家でお手伝いをしたり、屋台を見たりして、日本の伝統行事に触れる貴重な時間となりました。

最後に、矢祭町に引っ越してきてから初めての一人暮らし生活も少しずつ慣れてきました。これからもこの町で、素敵な思い出と出会いを大切にしていきたいと思います。

本を通じたまちづくり担当の畠山です。8月は夏の暑さを体感する日々ですが、楽しいイベントが目白押しな方もいるでしょうか？

イベントといえば、6月29日から7月4日に本と楽しむ活動「BookBu」とヒガンダテ待合室のコラボ企画、「BookWeek」を開催しました。期間中に合わせて協力隊の藤谷さんが絵本をテーマにダンボールアート(ダンボールにイラストを描き、切り抜いたもの)を制作、展示を行いました。私は製本の実演やワークショップを担当。いつもと違う待合室で、ものづくりから本に親しんでもらえたらと考えたイベントでした。制作した本は待合室に置かせて頂いています。お立ち寄りの際は、ぜひ手に取ってみてください。

もし「こんな本を作りたい」とお悩みの方がいたら、BookBuにご連絡ください。ものづくりは大体が面倒くさく上手くもいかないものですが、思い付いたことを自分の手で形にしようとする過程は、意外な発見があったりもします。夏の自由研究に「本作り」、いかがでしょうか？

こんにちは、読書のまちづくりを担当している眞野です。

先月は、「ビブリオバトルin矢中」へ観覧でのご参加、ありがとうございました！待合室に行ったとき、想像以上に観覧の方が多くて私たちもビックリでしたし、生徒たちも驚いて緊張していました。しかし、普段通り練習の成果を大いに発揮できたのは、真剣に発表を聞いてくださった地域の方々や観覧の皆様のおかげでした。本当にありがとうございます。県南地区予選会は8/30(土)です。代表生徒への応援、よろしくお願いします！

また、8/2(土)13時から15時、もったいない図書館特別書庫にてイベントを行います！今までは先輩たちに支えられながら役割をもらうことが多かったのですが、今回初めて自分が企画したイベントを行うことになりとても緊張しています。夏休みの宿題の手助けになるイベントがいいよね、ということで、今後の調べ物に役立つ知識を楽しみながら学べる機会にしたいと思っています。頑張るぞ～！

若林奈那 Nana Wakabayashi デジタル推進担当

東京都中野区出身。専門学校卒業後、地域おこし協力隊に就任。ゲーム、ドラえものの映画、食べることが好きです。



Instagram

Check!



畠山青蔵 Seiho Hatakeyama 読書の町づくり担当

東京都清瀬市出身。前職は絵本の製本屋に勤務。甘いものとコーヒーとお茶が好きです。割とよく食べます。



Instagram

Check!



眞野夏凜 Karin Mano 読書の町づくり担当

青森県つむ市出身。短大卒業後、地域おこし協力隊に就任。読書、音楽を聴くのが好き。最近は backnumber ばかり。



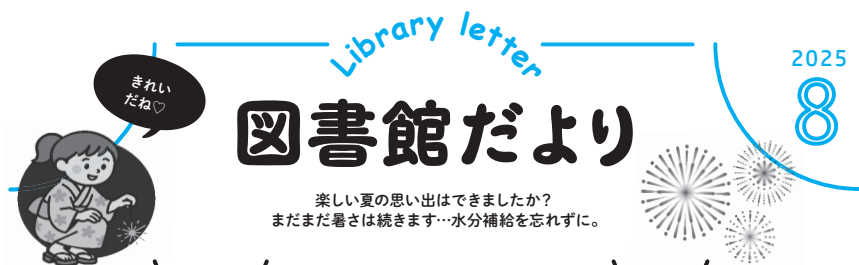
Instagram



Facebook

Check!





図書館だより

楽しい夏の思い出はできましたか？
まだまだ暑さは続きます…水分補給を忘れずに。

PICK UP

7月4日(木)

矢祭子ども司書講座

絵本作家 かとーゆーこさん 「手づくり絵本教室」



矢祭小学校にて、3年生の児童と保護者を対象にした絵本作家かとーゆーこ先生による「手づくり絵本講座」が開催されました。「第1回矢祭もったいない図書館 手づくり絵本コンクール」で最優秀賞を受賞された経歴を紹介すると、会場から「すごい!」と感嘆の声がもれました。「絵本のストーリーは、おはなしのタネという自分の経験から基づくものと考えたと書きやすい」という絵本作りのアドバイスを受け、思い思いに想像力をふくらませて楽しく取り組むことができました。かとー先生の新作絵本「トントンカチャ」も貴重なサインとイラスト入りで贈呈していただき、児童の皆さんはますます絵本に興味を持った様子でした。

INFORMATION

今月の休館日：毎週月曜日
※祝日開館(翌火曜日休館)

お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎ 46-4646 FAX: 57-7500

EVENT

8.3(日) 10:00 - 11:00

出前おはなしかい

ヒガシダ待合室

8.7(木) 10:00 - 12:00

あかちゃん/プレママ・プレパパ

おはなしかい

もったいない図書館 特別書庫

8.21(木) 10:00 - 12:00

大人ののためのおはなしかい

もったいない図書館 特別書庫

RECOMMEND

8月23日(土)・24日(日)
大人ののための写真で作る
「ヒカリエホン講座」

「ヒカリエホン」とは撮影した写真を使って作る絵本です。お気に入りの風景や大好きな家族、可愛い動物など、ご自分がお持ちのデータから世界にひとつだけのヒカリエホンを作ってみませんか？町民の皆さまのご参加をお待ちしております。



まちの駅 やまつり

利用無料

休憩スペース

トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00



Facebook

■休憩スペース (無料)

ちょっとした休憩やトイレ、フリー Wi-Fi の利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っています。

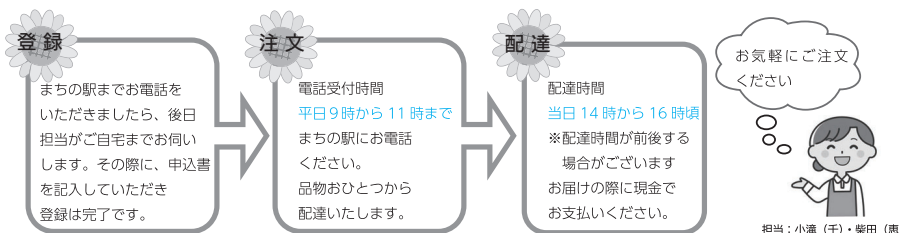
待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行

お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください

町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
★内川地区 ・金澤 利光さん宅 (13:35 頃) ・芳賀 きよ子さん宅 (14:00 頃) ・茗荷地区 (14:30 頃)	★石井地区 ・やまつりファーム (13:30 頃) ・和田 始子さん宅前 (13:40 頃) ・櫻の苑 (13:45 頃) ・舟見地区 (14:30 頃) ・せせらぎ荘 (15:00 頃)	★宝坂・追分地区 ・竹野内地区池の前 (13:30 頃) ・鶴ヶ池/バス停 (14:40 頃) ・古市 文雄さん宅前 (15:10 頃)	★下関・大井地区 ・中山ニュータウン (13:30 頃) ・菊池 二郎さん宅 (13:45 頃) ・天神前/バス停 (14:00 頃) ・古市埋立室前 (14:10 頃) ・佐川商店前 (14:30 頃) ・折屋 (15:00 頃)

担当：鈴木(尚)・松本(幸) ※大雨、猛暑日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

短歌 矢祭町短歌会七月詠草

入梅なくていきなり真夏の暑さなり
あまり無理せず健康第一
片野 盛好

旅先に視たりし多くの休耕田
波打つ葦の繁茂を憂う
片野 税子

「巨人軍は永久に不滅だ」といいし
長嶋監督も天に召されて寂しさつる
松本 義勝

それぞれに名があるだろうと雑草を
引きつつ思う花のいろいろ
佐川 文江

空梅雨に紫陽花頭をたれて
咲き日々の暑さに花色薄し
星 初枝

この里のこの風が好きとツバメたち
思いのままに野を飛びめぐる
齋藤 吉民

川柳 山野井金沢鶴亀会

野菜苗植えて良かった夜の雨
ウグイスもキジもお休み静かな夜
敏伸

月替わり二割三割値が上がり
若かった夜明けに漁る鬼やんま
陸男

夜空見る光るオリオン星三つ
驚いた夏の夜空に稲光
しのだ

恋しいと夜通しざわめくカエル達
父ちゃん夜更かし体敵ほどほどに
原

夜になり館山ライトきれいだな
夜桜のライトアップももう終り
フサ子

夜歩きの花桐の香に足休む
飛ぶように愛犬かけよりえさねだる
イエ子

友子

矢祭小学校が第19回公共建築賞受賞

▶県内唯一の地域特別賞

優れた公共建築物に贈られる公共建築賞の地域特別賞に、県内で唯一矢祭小学校が選ばれました。7月1日（火）、菊池教育長と太田校長、設計・施工に携わった三上建築事務所と藤田建設工業が町長室を訪れ、佐川町長に受賞の報告をしました。



地域の安全と防災活動への貢献を称えて

▶令和7年春の叙勲 瑞宝双光章受章報告

7月1日（火）、役場町長室において矢祭町の消防団員として永年にわたり地域の安全と防災活動への多大な貢献を称えられ、内閣総理大臣より瑞宝双光章を受章した前矢祭町消防団団長の檜山利男さんが来庁し、佐川町長に受章の報告をしました。

公正な固定資産課税審査にご尽力を

▶固定資産評価審査委員会委員選任書交付式

7月2日（水）、役場第1会議室において固定資産評価審査委員会委員選任書交付式が行われ、6月定例議会にて同意されていた小井戸正和さんに佐川町長より選任書が交付されました。任期は令和7年7月1日から令和10年6月30日までの3年間となります。

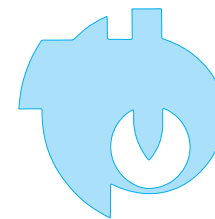


事業報告・収支決算等を協議

▶矢祭町統計調査員協議会総会

7月2日（水）、役場第1会議室において矢祭町統計調査員協議会総会が行われました。議事では、松本義勝会長を議長に令和6年度事業報告・収支決算、令和7年度事業計画（案）・収支予算（案）について協議され、原案のとおり承認されました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



東白川郡内の消防団幹部や関係者が一堂に会す

▶第78回福島県消防協会東白川支部幹部大会

6月29日（日）、塙農村勤労福祉会館において第78回福島県消防協会東白川支部幹部大会が開催されました。本大会では、地域の安全と安心を守る消防団の幹部や関係者が一堂に会し、春の叙勲・褒章や消防庁長官表彰など、各種表彰及び受賞者が披露されました。

きれいな町づくりへのご協力に感謝

▶ごみ回収出動式

6月30日（月）、役場駐車場内にてごみ回収出動式が行われました。町内一斉クリーンアップ作戦にて町内の皆様に集めていただいたごみが佐藤建設（株）、佐川建設（株）、緑川建設（株）、（有）熊田組、（株）グリーンサービス福島、矢祭建設（株）のご協力のもと東白クリーンセンターに運搬されました。今後もきれいな町づくりにご協力願います。



犯罪のない明るい社会を目指して

▶内閣総理大臣及び県知事メッセージ伝達式

7月1日（火）、役場町長室において内閣総理大臣及び福島県知事メッセージ伝達式が行われました。保護司である野村一峰さん、松本義勝さんが来庁し、第75回社会を明るくする運動の内閣総理大臣及び福島県知事メッセージを町長に伝達しました。

安心・安全な地域社会に向け、理解を深める

▶第75回社会を明るくする運動非行防止研修大会

7月10日（木）、ユール矢祭2階多目的ホールにおいて第75回社会を明るくする運動非行防止研修大会が開催されました。この大会では、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くことを目的としており、弁護士の高橋仁智氏を迎え、ご講演いただきました。



願いを込めた短冊が児童クラブ内を彩る

▶矢祭小放課後児童クラブ七夕会

7月3日（木）、矢祭小放課後児童クラブ支援室において七夕会が行われました。参加した児童は支援員から七夕の由来や伝説を聞き、七夕にちなんだ紙芝居を楽しみました。児童クラブ内には大きな七夕飾りが設置され、児童の願いが込められた短冊が色とりどりに飾られました。



故片野隆氏の永年にわたる功績を称えて

▶旭日単光章伝達式

7月18日（金）、昭和63年に町議会議員に当選以来5期20年にわたり、せせらぎ荘等の開設やSMC（株）の工場誘致に貢献されるなど、地方自治の振興に寄与された功績から、内閣総理大臣より旭日単光章が故片野隆さんに贈られ、佐川町長から妻の片野淳子氏へ伝達されました。



図書行政などにおいて連携強化を図る

▶板橋区長表敬訪問

7月7日（月）、佐川町長が東京都板橋区の坂本区長を表敬訪問しました。図書行政などの分野で既に連携を深めており、今回の訪問では今後の協力体制強化に向けた意見交換が行われ、地域間の交流や情報共有を促進し、住民サービスの向上を目指す重要な機会となりました。

佐川守助さんと幸春さんに認定証等を交付

▶矢祭子ども司書特別講座認定式

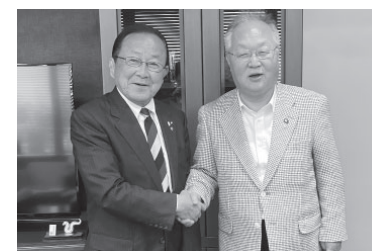
7月18日（金）、役場町長室において矢祭子ども司書特別講座認定式が行われ、フランスから矢祭中・小学校に短期入学中、講座を通して読書推進等に関わる様々な活動をしてきた佐川守助さんと幸春さん兄妹に認定証と読書推進リーダー証が交付されました。



地域振興の発展や交流促進に向けて

▶川口市長表敬訪問

7月7日（月）、佐川町長が埼玉県川口市の奥ノ木市長を表敬訪問しました。今回の訪問は、川口東ライオンズクラブの皆さんが矢祭町を訪れたことをきっかけに、交流が深まったことによるもので、さらなる地域振興の発展や交流促進等に向け、貴重な意見交換が行われました。



故本多勝一さんのご遺志により

▶寄附採納式

7月18日（金）、役場町長室において故本多勝一さんのご遺志により、ご子息の本多守さんが来庁され、矢祭町の福祉サービスの向上を図り、地域住民一人ひとりが安心して暮らすことができるよう少しでも役立ててほしいとの願いを込め、町に寄附しました。



グラウンドゴルフで5位入賞

▶入賞報告

7月10日（木）、役場町長室において第37回北海道・東北ブロックグラウンドゴルフ交歓大会男性の部で5位入賞を果たした町グラウンドゴルフ協会の菊池富夫さんが同協会の廣野会長とともに来庁し、佐川町長に入賞の報告と表彰状を披露しました。



やまつり

議会だより

No. 173

2025.8.1

その他

◎令和7年度滝川溪谷木橋1号橋・3号橋整備工事請負契約の締結について（議案第42号）

令和7年5月21日、指名競争入札に付した令和7年度滝川溪谷木橋1号橋・3号橋整備工事について、工事請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

◎令和7年度農道東山線舟ヶ沢橋橋脚補修工事請負契約の締結について（議案第43号）

令和7年5月21日、指名競争入札に付した令和7年度農道東山線舟ヶ沢橋橋脚補修工事について、工事請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

補正予算

◎令和7年度矢祭町一般会

報告



◎令和6年度矢祭町一般会計繰越明許費繰越計算書について（報告第1号）
本年の第3回議会臨時会において承認された、11件の事業に係る繰越明許費の繰越計算書について、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、報告するものです。

第4回定例会 6月9日～13日

矢祭町教育委員会委員の任命 ほか全議案可決！

6月定例議会は、6月9日から13日までの5日間の会期で開催され、初日は、町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長から議案の内容説明がありました。
2日目は議案調査のため休会。
3日目、4日目は一般質問で議員8名が登壇し、町に対して質問が行われました。
5日目の最終日は報告2件のほか、専決処分報告5件、条例の一部改正3件、福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総合事務組合規約の一部改正1件、工事請負契約の締結2件、令和7年度各会計補正予算3件、人事案件3件が提案され、合計19案件を審議し、可決・同意されました。
また、追加議案として、議員提出案件の特別委員会の設置1件、意見書1件が提案され、原案のとおり可決されました。

◎令和6年度矢祭町水道事業会計繰越明許費繰越計算書について（報告第2号）
集水埋渠スクリーンの納入遅延により茗荷水源地利工事が繰越事業となったため、地方公営企業法第26条第1項の規定に基づき、繰越計算書を調製したもので、同条第3項の規定により、報告するものです。

専決処分

◎専決第1号 令和6年度矢祭町一般会計補正予算（議案第33号）
◎専決第2号 令和6年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算（議案第34号）

条例

◎矢祭町税条例の一部を改正する条例（議案第38号）
地方税法等の施行に伴い、関連する町税条例の各条項について、所要の改正を行うものです。

人事案件

◎教育委員会委員の任命について（議案第47号）
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものです。
教育委員会委員に
宗田 浩一氏

◎固定資産評価審査委員会委員の選任（議案第48号）
地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるものです。
固定資産評価審査委員会委員に
小井戸 正和氏

◎農業委員会委員の任命（議案第49号）
農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。
農業委員会委員に
増子 利治氏

以上全会一致で同意されました。

意見書

◎地方財政の充実・強化を求める意見書（発議第4号）
可決した意見書1件を政府行政機関に対し送付しました。

議員提出議案

◎矢祭町議会ハラスメント防止条例、規程等の特別委員会の設置（発議第3号）
町議会ハラスメント防止条例、規程等の調査を行うことを目的として提案され、原案通り可決されました。

請願・陳情

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。
◎地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書
日本労働組合総連合会
福島県連合会
東白川地区連合会
議長 菊池 克明 様
紹介議員 本多 勇也 様
審査結果 採 択

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。

請願・陳情

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。

一般質問（要旨）

6月議会定例会の一般質問は、11日と12日に行われ、8議員が登壇し町政全般について執行部の考えを質しました。

一般・教育・文化、観光・福祉行政



大森泰幸 議員

質問 矢祭町の調査・人的派遣事業について

問 公共施設等総合管理計画について伺う。

答 自立総務課長

令和3年度に改定した公共施設等総合管理計画を上位計画とし、個別の公共建築物について、劣化調査等の結果と改修・更新費の算出結果等を基に財政状況を踏まえ、今後の改修や更新の実施時期の適正化を図る目的で令和元年度に策定した個別施設計画について、役場庁舎の整備やユールパル矢祭の大規模改修、旧内川

小学校の解体等について検討する必要があることから、改定作業に係る業務を委託する。

問 会社名は昨年の機能調査の会社と同じか。

答 自立総務課長

今後、指名競争入札を行い、委託業者を決定していきたい。

問 内川小学校の解体は、具体的に進めるということかで、決まっているのか。

答 自立総務課長

今後、解体等検討する必要があることから、個別施設計画の内容を見直す。

問 CIO補佐官の内容、会社名、引き続きなのかどうか伺う。

答 自立総務課長

業務委託の主な内容は、役場庁舎内のデジタル化構想の検討として、庁内業務のDX化の構想を練ることに加え、現場の意見や課題等を吸い上げ、業務効率化

を図るための伴走支援や助言等を実施する。町民のデジタル化構想の検討ということで、町民一人一人がデジタル化を通じて生活満足度を向上できるような構想を検討する。例えば、スマホ教室やよろず相談会の開催により町民全体の情報格差をなくしていくということ、委託業者はAKKODISコンサルティング株式会社で、昨年度までは地域活性化企業人制度を活用してきたが、今年度からCIO補佐官という制度で引き続きDX化を図っていく。

問 町民向けのDXと地域おこし協力隊との関係を伺う。

答 自立総務課長

4月に自立総務課に着任した、デジタル推進担当の地域おこし協力隊2名が矢祭中学校に開設した特設デジタル部とともに活動している。動画作成やデザイン、レイアウト、プログラミングの3つの分野それぞれに担当を持ち、子どもたちに対するデジタル活用 of 支援を行っている。また、子どもたちの最終目標とし

て、矢祭町子どもICTアドバイザーの認定取得がある。そのため昨年度までは県と共同開催していたスマホ教室に、子供たちがサポーターとして入り、高齢者の方々と交流をしながらスマホの使い方を教えている。今後は、町単独でのスマホ教室の開催やデジタルよろず相談会の開催、さらには、今年度4月1日よりスタートさせた矢祭町DX推進計画にも掲げる、行政、町民、事業者、誰でも気軽にデジタルについて相談できるデジタル保健室の開設につなげていきたい。

問 AKKODISとの関係で、委託されている形、その枠内なのか、伺う。

答 自立総務課長

CIO補佐官と地域おこし協力隊のデジタル推進担当とは別な取組で、DX推進ということでは、関連がある。地域おこし協力隊自体もデジタルについて専門家ではない。そういうところもあって、AKKODISには地域おこし協力隊のデジタル教育というところのサポートもお願いをしている。

問 デジタル専門のAKKODISとの関係で、この事業は強めていくと理解してよろしいか。

答 自立総務課長

DXを推進するため、AKKODISの支援をいただいている。

問 地域計画の福祉の関係での見直しが5年に1回ある、内容と会社を伺う。

答 町民福祉課長

町は地域の実情を的確に把握し、より効果的な福祉サービスを提供するため、5年に1度、今年度、第5期矢祭町地域福祉計画の見直しに関する委託業務を発注する。委託業務の本身は、地域の現状を反映させるため多岐にわたる福祉関係者へのヒアリングにより地域福祉計画の策定に必要な調査をし、現行の福祉サービスに対する改善点を洗い出す。これにより、矢祭町特有の課題を明確にし、それに基づいた施策を検討する。さらに、ニーズを実現するため、地域内の福祉関係団体やボランティア団体などの掘り起こしをし、計画案作成をしていく。

問 会社名と関係について

伺う。

答 町民福祉課長

今後の入札によって決定する、まだ決まっていない。内容としては、社会福祉協議会等の福祉団体に話を聞きながらまとめていきたい。

問 高齢者の生活実態調査も行うようだが、どのような調査で、どういう形で進めようとしているのか伺う。

答 町民福祉課長

本調査は、3年に1度改定し、第10期矢祭町介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握し、抱えている課題を抽出する。介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用することも検討している。調査は、要介護認定者を除く高齢者のうち500人を実無作為で抽出し、厚生労働省が示す項目に記載する無記名のアンケートを予定している。委託内容は、調査表の作成及びアンケート結果の集計と分析となる。

問 福祉関係の調査、事業との関係を伺う。

答 町民福祉課長

地域福祉計画は、主に福祉を提供する側の法人、ボランティア団体、介護従事者等から聞き取りをし、ブラッシュアップしていく。こちらはあくまで福祉を受ける方のニーズをどうすべきかということ、その線引きはしていきたいと思っている。

問 地域活性化企業人負担金事業について、矢祭山のキャンプ場の活性化とこの内容について伺う。

答 事業課長

地域活性化企業人は、地方公共団体が都市圏に所在する民間企業の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を生かし、地域独自の魅力や価値の向上に寄与する業務に従事してもらうことを目的とした事業です。本町では、少子高齢化が進む中で、維持管理や誘客に課題が生じているキャンプ場だけではなく、矢祭山全体の活性化を図ることを考えている。この事業は、町と企業との間で、協定を締結し、社員派遣をしていただく。協定締結方式は、プロポーザル方式、または

随意契約のいずれになるかは決定していない。

問 矢祭町の人が企画などをつくり上げていくと理解してよろしいか。

答 事業課長

町は、あくまでもその企業と協定を締結し、その会社のほうから派遣していただくということなので、矢祭町の人ということではない。

問 矢祭山の遊歩道等を独自に点検をしながらやっていくということだが、遊歩道の施設点検の場所について伺う。

答 事業課長

檜山登山道の構造物の補修設計は、令和6年度の檜山登山道の施設点検調査に基づき、その中から木橋3橋、それから木道の1か所について、詳細の調査設計委託業務を行う。場所は、久慈川側から檜山に向かう登山ルート、3つのうち北側のコース、松コースというが、途中の木橋の2橋、それから南側ルートから上る杉コースというのがあり、そこらは木橋を1橋、それから、あゆのつり橋から右側に向かう木道、こち

ら1か所を予定している。

問 住生活基本計画策定支援事業の委託内容について伺う。

答 事業課長

住生活基本計画策定支援業務委託と集合住宅整備PPP／PFI民間委託は、一本にまとめて、令和7年度住生活基本計画策定支援業務及び集合住宅整備PPP／PFI導入可能性検討業務として、5月28日に入札を行った。一本にまとめた理由は、それぞれ共通する業務内容が多く、効率的な業務の進捗を図るため、両方を合わせた業務委託で発注している。指名競争入札により、株式会社復建技術コンサルtant福島支店と契約を締結した。

問 東館駅について、状況が変化してきている中で、ヒガシダテ待合室、それから特産物品の開発関連の地域おこし協力隊、これについて引き続き委託業者、コンサルtantは同じか伺う。

答 事業課長

現在の事業課関連の地域おこし協力隊につきましては、1名ということで、ヒ

ガシダテ待合室を運営します場づくりの協力隊が今年度も引き続き行う。産品開発及び矢祭もつたない市場の協力隊に数名の採用を本年度予定している。場づくりの協力隊の業務は、ヒガシダテ待合室を拠点に駅舎を利用したマルシェなどのイベントを通じて、地域のにぎわいを創出している。現在、もつたない市場の運営に関して、高齢化、それから運営負担の増加が見られるため、次世代へとつなげる体制を持続可能なものにする必要があり、特産品開発及び矢祭もつたない市場の協力隊は、会員である農家の新規開発や収益アップを目指し、特産品開発、首都圏での販売会、町のPRなどの情報発信、さらに、ふるさと納税の返礼品開発等を目指す業務に当たっていた。

問 特産品の開発というのは、現在はどうな状況なのか。

答 事業課長

特産品の開発関連は、これから募集をする。予算は3名ということで計上しているが、数名程度募集する

ということとで、進めている。

問 生涯学習の地域おこし協力隊について伺う。

答 教育課長

読書のまちづくりコーディネーターとして地域おこし協力隊は2名いる。1名は小学校の学校司書として、子ども司書講座の推進や中学校の図書部の指導を中心に進めており、保護者、地域からの評価も高く、小学校の読書推進に関する文部科学大臣表彰にも表れているとおり、成果を上げている。もう1名は、図書館ではなく、教育委員会事務局に籍を置き、地域住民向けの読書推進活動に取り組んでいる。製本講座や商店街とのコラボ企画など、共同講座の開催等を展開している。また、スポーツのまちづくりコーディネーターの地域おこし協力隊が1名いる。小学校において放課後の運動クラブを立ち上げ、子どもたちが各種大会で好成績を残すなど、目に見えて成果を上げており、中学校の陸上部にも大変よい影響を与えている。また、定期的にウォーキングのイベント等を実施し、多くの

参加者を得ている。町民に、スポーツ振興に向けたよい影響を及ぼしていると考えている。

問 ヒガシダテ待合室について、せっかくプレのデスクティネーションキャンペーン(以下「DC」ということ)でやってきているから、町とDCが、今後、今年を踏まえてどういう方向に持っていくかとしているのか伺う。

答 事業課長

ヒガシダテ待合室では、今年度のイベントとして古着カフェ等を予定している。また、福島DC事業に関連しては、インスタなどを使って、広報活動を実施している。

質問 矢祭町の教育・文化継承について

問 矢祭小10周年記念事業について伺う。

答 教育課長

今回開催する予定の小林研一郎氏による記念コンサートは、教育委員会が主体となっており、実行委員会を改めて組織せず、学校の負担が大きなものにならないよう配慮している。コ

ンサートの費用も町の予算にて計上し、学校では10周年記念誌をつくる予定で、現在関係者と連絡を取り寄稿をお願いしている。

問 奥久慈昆虫館の利活用について、教育関係に伺う。

答 教育長

既に昆虫館関係者の方には小中学生の見学をお願いしており、校長会でも調整を図っている。現在のところ、小学校1、2年生の生活科や3年生以上の理科の学習、また、総合的な学習の時間等の活動の中で検討をしており、学年ごとで見学に行つて、1時間ないし2時間の枠の中で進めるような形を考えている。日時が決まったら調整をし、平日の開館、そして、説明者の対応を調整していくことになる。教育委員会主催のふるさと探検隊では、既に活用することになっており、7月21日海の日に昆虫館見学を予定している。

問 DCの関わりと、矢祭と刀剣の関係について伺う。

答 教育長

今回実施した刀剣展示会は、今年度はプレDCの事業として進めており、来年

展望台及び来る里の杜の遊歩道との関係併せて伺う。

答 事業課長

リフレッシュふるさとランド展望台補修設計は、展望台の階段等のさびや塗装の剥がれ等の補修工事の設計管理委託料ということで事業を上げている。あくまでも階段等の補修工事ということになる。来る里の杜は、来る里の杜で事業を行っており、併せてということにはならない。来る里の杜の事業は、金沢地域の里山づくり実行委員会が主体となり整備している。町では、実行委員会が実施する事業に対し、県の森林環境交付金を活用し補助金を交付している。

問 滝川の里の周辺整備工事、設計図は今後どうなるのか伺う。

答 事業課長

遊歩道の整備は、国有林地内を通るため、森林管理署の協議を今進めている。その協議の後に申請、それから許可をいただく必要がある。その後、一部変更箇所があり、その箇所の測量設計後に今年度工事発注ができればと考えている。ま

た、庭園の整備は、測量は完了しており、工事費の関係で検討が必要と今考えている。さらに、将来の維持管理の部分も含めて、慎重に検討していく。

問 矢祭山の公園では、完成の中で塗装の色が上のほうは、まだ残っている、これについて伺う。

答 事業課長

あゆのつり橋改修整備工事について、契約金額が当初3,085万5,000円から3,182万9,600円に変更され、97万4,600円の増額である。工期は、令和6年12月20日から繰越しになり、令和7年5月30日まで延長された。契約金額の増加の主な理由は、高欄等の補修箇所が当初設計の30か所から60か所に増えたことによる。また、工期の延長は、河川占用協議に予想外の時間を要し、天候不良や気温の低下により、高欄部の補修に時間を要したということである。一部塗装ができていない部分があるが、予算の都合で、上の部分まで塗装ができなかつた。

問 できたらやつてもらおう予定だったのか、それができなかつたのか伺う。

答 事業課長

設計の積み上げの中でこの部分は、予算的に難しいのでやらない、ということとで工事のほうを発注している。

問 ふくしま森林再生事業が進んでいるが、指定場所を伺う。

答 町長

令和5年度までに福島県内約2,000ヘクタールの放射性物質の対策ということで実施し、7年度は、今後、国の予算化も厳しくなるということで、これを我々東白川郡も継続事業として、また、県知事のほうにも要望は出していきたい。現在、7年度になつて矢祭町で今、宝坂地区と山下地区が整備を実施する予定であり、除染活動と山の整備というのは、防災の面も考えていかなければならず、これからの山の整備は、除染が完了してくれば、これからの激甚災害が頻発する中の森林の整備は、重要な位置づけにはなつてくる。

度はDCの本番の年ということで、インバウンド対策、女性や遠方の方々の集客も望め、先ほど申し上げた昆虫館と合わせてツアープログラムを組むなども考えていきたい。今年度は2日間開催し、観覧者は2日間で720名を超え、遠くは京都や名古屋、静岡、関東6県から来ていただいた。女性の参加が6割を超えている。また、日野市の佐藤彦五郎新選組資料館長をはじめ、新選組の関係者も多く来ていただいた。町内の子供たちの参加も多く、家族で参加された方が多かった。

答 町長

刀剣展示の事業について、今、教育長の説明の中でもあったが、やはり古来日本の文化伝統、そういったものをこれから子どもたちも興味を示して、歴史の大切さを学んでほしい。また、矢祭は福島県の最南端というところで、関東圏に一番近く、関東圏や、北は宮城県の仙台から、県内は若松から福島市、都路、いわきの方も家族でいらして、今回は古式銃という銃の演舞もあり、文化の色が深く

質問 矢祭町の生活くらしの応援事業について

問 国のほうでの動きも含めて、低所得者、生活困窮者についての支援策について伺う。

答 町民福祉課長

低所得者、生活困窮者の支援策ということで、昨年度から引き続き、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、令和6年度の住民税非課税世帯へ令和6年度低所得者世帯臨時給付金ということとで、1世帯当たり3万円、子供がその中にいた場合は、1人について2万円増額するというものを行っている。こちら自立総務課で行っており、それに付け加えて町民福祉課では、県の物価高騰対応低所得者世帯緊急支援事業補助金を活用して、1世帯当たり6,000円をプラスした助成を行っている。

問 町としてはすぐに処置をしていくと考えてよろしいか。

答 町民福祉課長

財政的に厳しいところであるが、速やかに各世帯に

なつた。また来年度はDCの本番で、福島県の発信、そして矢祭の発信というようなことも考えていきたい。これからの交流関係人口のきつかけとなれば大変うれしいと思っている。

問 中央公民館の扱いについて伺う。

答 自立総務課長

本定例会に上程した一般会計補正予算において、複合施設整備基本構想策定支援委託料を計上した。役場庁舎に防災拠点としての機能や交流拠点としての機能を持たせ、中央公民館を複合させることで地域活動の活性化を図れるものと考えている。

問 公民館の検討の枠組みとは違った形で、この複合ということとは構想としては決めているのか伺う。

答 自立総務課長

複合施設ということで検討を進めていきたい。その中で公民館機能も考えており、分科会等において検討していくことになる。

質問 矢祭町の新たな観光施策について

問 リフレッシュランドの

届けるように努力したい。

答 自立総務課長

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金として矢祭町には、468万5,000円が追加交付されることとなった。子育て世帯への支援ということで内容の検討を進めている。

問 補聴器購入の支援策、援助をもう一度伺う。それから、带状疱疹などについても十分なものをお願いしたい、いかがか。

答 町民福祉課長

今ほどあった带状疱疹ですが、国の施策のとおり生ワクチンについては自己負担2,500円で、2回接種する必要がある組み合わせワクチンについては、自己負担6,500円という助成をしており、周辺町村と変わりないと思っている。健診結果に応じてハイリスクの高齢者に対して、個別のアプローチもしており、保健師等からそのような電話等あった際には快くご協力のほどよろしく願いたい。補聴器の補助については、今現在、昨年12月で前任の課長より回答してい

るが、今のところ検討段階
というところで前進はしてい
ない。ただ、今後情報収集
しながら検討していきたい。

問 医療、訪問看護関係で
大変な状況だというので、
町としては今後どのように
するのか伺う。

答 町民福祉課長

4月14日に地域包括ケア
会議を実施した。それによ
り、やはり東白川郡内、医
療継承、介護従事者の高齢
化などにより医療機関や介
護事業者などの運営ができ
ないという情報があった。

また、矢祭町においては、
訪問介護事業所、いわゆる
ヘルパーの人員不足が深刻
化しており、十分なサービ
スが提供できない現状が報
告された。これに対し、地
域的な介護従事者の実態へ
の理解不足や成り手不足、
もしくは育成不足などが話
され、ヘルパー募集などの
アイデアや休職している方
の情報共有などもした。議
会が終わった6月下旬に2
回目を開き、情報を持ち
合って、今後とも町の介護
施策が後退しないように関
係機関と協議したい。

問 自営業者について、町
でどういうことを考えてい
るのか伺う。

答 事業課長

商店等につきまして、矢
祭町商工業経営合理化資金
での資金融資、融資の際に
信用保証協会に支払う保証
料の負担補助として、矢祭
町商工業経営合理化資金、
信用保証料補助金等を交付
している。また、それ以外
には、今後、国の動向を見
ながら支援策等を検討して
いきたいと考えている。

問 若い人の働く場と、住
居について伺う。

答 事業課長

住まいの確保につきまし
ては、矢祭町子育て世帯定
住支援事業補助金を支給し
ている。働く場の確保とい
うことについては、これか
ら課題で、企業誘致等も含
め進めていければと考えて
いる。



一般・土木行政



藤井隆治 議員

質問 総合計画について

問 今年度で第6次総合計
画が終わろうとしている。
現時点で未達成であろう事
業、まだ達成が間に合うで
あろう事業等を伺う。

答 町長

第6次総合計画見直し計
画の152事業のうち達成
済みの事業が138事業、
達成率が90・8％。これか
ら達成見込みだと146事
業、達成率は96・1％の状
況である。これから間に合
いそうな事業は、役場庁舎
整備事業の基本構想作成、
東館駅前周辺整備、塙厚生
病院の医師確保、農業集落
排水事業接続向上、消防設
備の火の見やぐらの更新、
IP告知システムの加入促
進、中央公民館事業につい
ては役場庁舎との複合化の
検討、そして矢祭中学校施
設整備事業である。

問 7年度中に役場を建設
する場所を決定したいとい
う内容があった。これにつ
いて見通しを伺う。

答 町長

選定の場所というのは、
いろいろ検討をしながら、
報告なり、相談、そういつ
たものを町民、そして議会
に提示していきたい。

問 第7次総合計画の中で
最重要案件というか、これ
だけはやりたいというもの
があるか、今の時点で伺う。

答 町長

ハード事業としては、東
館駅前の駅舎の整備、そし
て役場庁舎との複合施設が
重要な案件として上げら
れる。

質問 改修箇所について

問 戸塚地区の後宿・山崎
線、そこがまだ住宅に向け
ての道路が未舗装の部分
があったり、排水路が老朽化
あと、どうしても高年齢化
してきてお墓の道が歩いて
いくのはもう困難である
というような、いろいろ要望
は出しているが、進捗状況
はどのようなになっている
か伺う。

答 事業課長

質問の3か所分につい
て、経過をお答えする。戸
塚・後宿線の未舗装部分に
ついては、町でも確認して
おり、定期的に整備してい
る。2点目が、安住畳店か
ら鷹部工務店間の西側排水
路修繕は、現地を確認して、
排水路の土砂を職員のほう
で撤去した。現地を確認し
てきたところ、水は流れて
いるが、これから水が少な
くなる時期になり、堆積す
るような部分が出てくるの
で今後検討していきたい。

3点目の林道の戸塚線から
戸塚共有墓地に通れる道路
の要望については、戸塚区
長様から白紙に戻すという
話があり、その後、この箇
所については、検討等はし
ていない。

問 山野井カーブについ
て、西側の外側のカーブが
途中で終わっていて、内側
の東側の山のほうが削られ
ているというところで、も
し変更計画があったなら
ば、図面で教えていただき
たい、取りあえず口頭でど
ういう状況なのか伺う。

答 事業課長

国道118号の東館字山

土木環境・住民・一
般・交通・産業行政



片野一也 議員

質問 町道の除草・支障木
伐採作業における地域への
業務委託について

問 町道と主要道路の除草
作業について、町の状況を
顧みると、シルバー人材セ
ンターへの委託、それか、
町の地域活動支援助成金を
活用し、その上で半分は地
域のボランティアというこ
ろで行われていると思っ
ている。地域に労力がある
というところは地域に頼っ
て、ないところにはシル
バーに委託する、このすみ
分けについて現状を伺う。

答 事業課長

毎年、町では町道、農林
道の路線沿いの除草作業を
部分的に実施している。自
宅周辺や田畑沿いの道路は
地域住民や耕作者が善意で
実施していただいております。

問 直らなくても、通れる
と判断した場合は通しても
らえるのか。

答 事業課長

工事については、完全に
工事が完了し、竣工検査が
終わり、安全だという確認
が取れた時点で通行するよ
うにしたいと思っている。

問 茗荷バイパスについ
て、今、工事が止まっている
理由と、ここは見通しと
すれば、いつ頃通れるのか、
状況も伺う。

答 事業課長

県道石井大子線、茗荷地
内の道路改良工事につい

て、茗荷地区は、屈曲、そ
れから狹隘道路であり、既
に事業のほうは、着手して
いるが、バス路線でもあ
り、引き続き早期完成を県
のほうに要望している。現
在の経過は、上流側の下部
工が終わったところで、下
流側に橋梁を造るというこ
とで、そちらの下部工を本
年度実施する予定になっ
ている。下流の下部工が終
わり、その上に上部工を設
置し、そちらができてから、
その道を通って上流側
の、現在できている下部工
の上に上部工を施工する
ということ、正式に何年先
とは今のところ申し上げら
れない。

質問 土地の地籍図について

問 古い地籍図をどうすれ
ば更新できるのか、町民が
どうしていいのかわからな
い人がたくさんいるので、
お示しできないか。

答 事業課長

法務局で管理している地
籍図は、最新のものが全て
整備されている。もし、古
いものということであるな
らば、それは登記等が行わ
れていないということにな



それ以外の箇所は路線や地区と地区を結ぶ路線、観光路線等の箇所について、シルバー人材センター等に委託して除草作業を行っている。福島県からの委託路線で、国道349号、県道下関河内・小生瀬線及び県道石井・大子線については、道路維持補修業務委託として草刈り委託を町と契約し、組合等にお金を払っている。こちらは、年2回程度作業をお願いしており、宝坂地域が国道349号、約3・1キロメートル、高野谷地域が、国道349号で2・3キロ、それから、シルバー人材のほうに、5・6キロ、県道下関河内・小生瀬線、国道349号のバイパス、茗荷地域が、県道石井・大子線3・7キロメートルをお願いしている。

問 地域のマンパワーに限界が見えている、このことが今、地域に重くのしかかっている。この状況を町はどのように捉えているのか。どうか草刈りに対する報償を、県と同等の見直しを図っていただきたいが、いかがか。

答 事業課長 まず、町道等の草刈りの

委託路線ということで、令和6年度の実績では、町道、林道、農道等で13路線ほど町のほうで委託を行っている。こちらはほぼシルバー人材センターに委託して実施している。金額等については、先ほど申し上げた県の委託路線と比較すると、安い経費になっている。本来、町が管理する全ての町道、農林道を適正に管理すべきであるが、財政的な問題もあり、全ての路線を草刈りすることは、今のところできていない。地元で草刈り作業を委託する場合には、予算や課題等を考慮し、検討したいと考えている。実際に地元で草刈り等をやっていただけの方の高齢化という問題もあると思うので、その部分について検討をしている。

問 車や人に対する通行に危険のある支障木について、法的には、森林所有者が自らが除去をしなければならぬ、そして、何かこれが原因で事故があった場合は、所有者が責任を問われるということ、承知をしている。承知の上で、道路官民境界にかかわらず、木が大きくなると官民境も確

認されず放置状態の箇所があまりにも多く、通行の安全性が図られていない。これは現実の問題として、この森林所有者に対し除去を依頼する、理解を求める、これは道路管理者で対応せざるを得ない問題だと思ふ。事業課としてもこのような場所、町道の場所等、分かっているとは思ふが、どのように対応していくのか伺う。

答 事業課長 支障木の伐採については、森林所有者に行ってもらうことが大前提と考えている。森林所有者が高齢者であるとか、所有者が不明、または不在等の場合は、町で可能な範囲で森林所有者に確認を行い、業者等に伐採を依頼するという形で行っている。

問 7年度の予算で土木費の道路橋梁維持費において、140万円の支障木伐採委託料が計上されているが、この場所と委託先について確認の意味で伺う。

答 事業課長 こちらは町道支障木伐採処分業務委託料として150万円計上した。内容は、国道118号から町営

グラウンドのほうに曲がり、数十メートル上ったところの左側から伸びている大きなケヤキの木がある。この枝が町道加羅沢・大子沢線に伸びており、道路利用者の安全と危険解消を図るため、枝を伐採処分する業務委託料になっている。

問 かなりの大きな木であり、専門業者に委託をするという考え方でよろしいか。

答 事業課長 専門の業者をお願いして進めるということになる。

問 地域に対してお願いをするのであれば、ボランティアではなく、きちんとした対価をもって対処すべきであると思うが、いかがか。

答 事業課長 支障木の伐採について、地元で委託ということまでは、今のところ考えていない。

質問 高齢者交通難民に対する公共交通の充実について

問 町では高齢者とされる65歳以上と身障者等を対象にタクシー利用助成事業を行っているが、町内にはタクシー会社は1社しかなく、利用したいときに利用できないという声が聞かれ

川整備等を考えていかなければならないという状況だと思っている。

問 駅から西側に行けるということは決して悪いことではなく、あそこを生かす手だてと理解している。いかがか。

答 町長 台風19号における浸水地域といったものも、しっかりと考えていかなければならない。

質問 水郡線活性化の一環としてサイクルトレインの運行状況について

問 水郡線全ての駅でサイクルトレイン乗り入れが可能になったというふうに承知しているが、運行は6月から10月までの期間限定で、平日は運行されないと

思うが、利用規約では、予約が必要だったり、面倒とも思える状況である。利用状況というのは上がっているものなのか伺う。

答 町民福祉課長 令和3年5月から令和4年3月まで水郡線での実証実験を行い、令和4年4月より常陸大子駅や上菅谷駅、磐城石川駅など大きな駅から始まったこのサイク

る。公共交通の充実については折につけ課題として挙げられているが、新たな交通手段というものは何も打ち出されていないまま、今に至っている。課題について、町として現状のままではないという認識ではないと思うが、遅々として新たな交通の在り方が見いだせない一番の問題、どのようにお考えか伺う。

答 町民福祉課長

本町では現在、福島交通の路線便4方面(三関地区、東山地区、茗荷地区、石井と東館を結ぶ118号沿いのスクールバスを兼ねた路線バス及びJR東日本が運行している水郡線、矢祭観光タクシーが運行しているタクシーが主なものと思っている。町が主体として、運行する乗合バスについては、運転手の確保やシステム及び車両の維持管理費用が増大になり、また、国及び県の補助金が永続でないことから、導入について検討はしたが今のところ行っていない。新しいものとして、他町村での事例を参考に、今後バス会社でのミニバス等での曜日による路線ができないかということを、

福島交通と少し検討しているところなので、地域公共交通活性化協議会等である意見をもらいながら、今後新たなものに進んでいきたいと思っている。

問 ミニバスという話があったが、これについて伺う。

答 町民福祉課長 こちらはまだ検討段階で、石川町等で行っているハイエースでの買物支援のバス、地区ごとに、曜日ごとに運行しているもので、こちらについてできないかという声があり、今、福島交通にどのような形態で行っているかを聞いている段階である。

問 今年は具体的な検討に入るのか伺う。

答 町民福祉課長 地域公共交通活性化協議会が、平成27年に福島県自治研修センターの政策支援セミナーの実証実験で始まり、10年ということ、この10年を振り返りながら今後進めていきたいと思っている。今ヘルパーが減ってきて、本来ならヘルパーで福祉有償運送というものがあ

り、介護の人たちを、福祉厚生病院等に連れていく、

そういうものがあつたが、ヘルパーが少なくなりすぎて、福祉有償運送がうまくいっていない。やはり高齢化に伴い町全体でそういうことも解決していかなければならない。いろいろ掘り下げながら今後進めていきたいと思う。

質問 公共施設整備方針について

問 役場庁舎を中心に据えた複合施設の整備構想に着手したいという考え方が示された。公共施設全体の構想、建設場所、何よりも町長の考え方、ビジョンを明確にし、町民に丁寧な説明をしていただきたい。予算が修正されて、まだ3か月足らずということもあり、なぜこのような形にかじを切られたか、町長に心境の変化、明確なものがあるのか、町長、いかがか。

答 町長 3月の予算特別委員会

のときにご指摘を受け、今回上程した役場庁舎の委託については、今後、議員と町民等の意見もしっかり聞いていかなければならないという思いもあり、年度内には場所とそういう構想等は

ルトレインだが、令和5年10月1日に矢祭町内の4駅も含んだ全ての駅で自転車

が乗り降りできるようになった。個別の利用状況についてJR東日本水戸支社に問い合わせたが、利用状況については公表をしないという返答で、町としては把握していない。

問 奥久慈街道のほか、例えばユー・バル矢祭を起点にして滝川に行つて矢祭山に

というようなモデルコース

が一般の方には分からない

のではないかと。結局

観光とこれは結びつけない

という町長も思ひはある

と思うが、もつとPRしてい

かないかと思つているが、

町長いかがか。

答 町長

水郡線活性化にもかなり自転車等の行事が入って、今、矢祭山から棚倉まで行

き来する、そういう動きが

あり、今後、自転車の活用

は久慈川サイクリングロー

ドが子供たちや家族のコー

スだと私は思っており、大

子との観光連携もこのサイ

クリングの中に一緒に企画

をしようという話も出てい

る。大子のほうがサイクリ

ングでいろんな行事をやつ

ている。石川も浅川もロー
ドレース的なものをやる。
塙は山間部を利用したレー
スがあるので、矢祭独自の
久慈川を利用したサイクリ
ングは町の活性化にはなる
と思っている。

問 ユーパル矢祭に備え付
けてあるアシストつき自転
車、10台ぐらいあったと思
うが、これについては利用
されているか。利用状況に
ついて伺う。

答 事業課長
令和5年、6年度の実績
では月大体2回程度という
利用状況となっている。

問 ユーパル矢祭に備え付
けてあるということが問題
なのか、もつと有効に活用
することができないのか、場
所や利用方法、PRの仕方、
いろいろ考えて、これは利
用するような形をぜひとも
取っていただきたい。何か考
えはあるか。

答 事業課長
ユーパル矢祭のほうでも
レンタルサイクルつき宿泊
プランなども出しているこ
ろではあるが、なかなか
そこが伸びていかない。そ
れからアシストつき自転車
のPR、確かに足りないと思
う。この部分に関して、

例えば、町民の方に無料で
貸し出すとか、そこから利
用を伸ばすと、そういうこ
とも検討できないかと思っ
ている。

質問 プレオープンの昆虫館 の今後と町の関係について

問 この3月、小田川地内
にプレオープンした昆虫館
について、これからさらに
グランドオープンを控えて
いるということ、町は今
後この施設とどのように関
わりを持つていくのか。今
年度、町のほうから国と共
に補助金を支出するという
ことで、町はそこに関わる
わけではなく、初期投資に
お金を出したと。そのこと
を確認しておきたいと思
います。

答 町長

3月23日に虫の里・福島
奥久慈昆虫館がプレオー
プンし、知事も5月7日に
見学して、非常に世界でも
珍しいということ。これは
子供たちの教育の場づくり
、環境づくりで、しっかり
教育関係での支援は考えて
いく。

問 これから先の運営につ
いての事業計画なるもの
は、見ているのか伺う。

答 事業課長

今年度については、空
き家対策総合支援事業で
古民家改修ということ、
600万円ほど補助するこ
とになっている。この昆虫
館自体のそれぞれ計画につ
いては、把握していない。
問 延々と関わるものなの
か。

答 町長

延々と関わるものでもな
い。というよりも、教育環
境の整備は大事だと思っ
ており、そういった広報活動
は行政でもできる範囲は
やっていかなければなら
ないという思いはある。



防災・一般行政



藤田玄夫 議員

質問 福住地内の盛土に ついて

問 不法的な盛土が行われ
たま時間だけが過ぎ、現
在も当時のまま放置され
た状態が続いている。現在
、ここの盛土について進捗
を伺う。

答 町民福祉課長

道路管理者の棚倉土木事
務所にヒアリングした。現
在、県道の西側において不
法に盛土がなされている状
態で、その盛土された箇所
には県道の道路排水流末が
存在し、盛土により道路排
水流末が塞がれているおそ
れがあることから、道路冠
水防止のため、令和6年度
に地元行政区並びに地権者
の協力を得て、道路排水を
別ルートで流すための大型
土のうを設置した。撤去時
期については、盛土に対す
る各関係機関の対応や進捗
状況を考慮しながら検討す

つであり、今この地域おこ
しの中で、そんなに幅広い
範囲はないと思うが、関係
交流、あとは観光関係、そ
ういったものに対応するグ
ループができたほうが、職
員も動きやすいと考えてい
る。今後の町づくりの活性
化の中心と位置づけてい
る。

教育行政



鈴木 一 議員

質問 学校の危機管理体制 について

問 複数人が侵入した際の
対応と合わせて危機管理の
体制の検証が必要かと思
うが、町内の学校での、現
状と課題を伺う。

答 教育長

町内の小中学校において
は、火災関係の避難訓練が
年2回、不審者対応の避難
訓練を年1回、計3回実施
をしている。小中学校の危
機管理マニュアルには、不
審者侵入の対応について、

るとの回答である。町とし
て、令和6年7月1日、矢
祭町土砂等の埋立て等によ
る土壌の汚染及び災害の発
生の防止に関する条例が施
行され、当該事業者に対し
て同条例に基づき、必要な
許可申請及び事業に供する
設置計画等を提出するよ
う、2回通知を行ったが、
申請はない。現在、本事業
について、専門的な法律の
知識を要することから、町
の顧問弁護士に相談してい
る。

問 下流には民家も農地も
ある。この久慈川に続く滝
川も小田川も通っている。
安全な場所まで、高さまで
下げていただきたい。まし
て単純にあそこは、土を捨
ててならしえていった場所
であるので、集中豪雨があ
ると、崩落して下に流れる
危険性が高い。町長も見て
いるようにあそここの勾配
は急である。土木事務所、
それから、県のほうに出向
く機会が多い町長のほうか
ら、強く要望していただきたい。

答 町長

盛土で地域住民の不安は
当然あると思う。行政の責
任を持った行動も大事だ
と思っており、私も国会議員

等に働きかけたり、知事と
の懇談の中でもそういう盛
土の話も出している。これ
から線状降水帯とか、そう
いうのが来てからでは遅
い。早急に国交省とか、そ
ういう形で働きかけてい
かないとなかなか動いてく
れない面もある。また国会
議員の視察等をお願いしな
がら、住民の安心・安全の
確保、これは私も強く思っ
ている。

質問 農道東山線補修工事 について

問 今回工事箇所が増える
ということで当初の6、5
00万円から7、150万
円に事業費が上がる。確か
に起債を使って、7割は交
付金で戻ってくる。ただ、
残り3割、約2、000万
円弱は町の持ち出しにな
る。県の事業でやった農道
で、町に移管されて、町が
その管理をするということ
は重々分かっているが、移
行されてから短い間に、こ
のような問題が起きた。突
発的な部分もあると思う
が、これは県のほうの初期
の設計ミスではないのかと
疑う部分も自分にはある。

工事費の中で、多少県のほ
うに一部負担の申入れとか
はなかったのか、伺う。

答 事業課長
原因はいろいろあるとは
思うが、一つは、道路の路
面水、道路の脇からそのま
ま放出される工法だったの
で、洗掘の原因になったと
考えられるが、今回の工法
は、路面水を下まで持つて
いく予定になっている。そ
れが原因だから、県のほう
で少し負担とはなかなか難
しいと思う。

問 早期開通を願っている
利用者が大勢いる。令和8
年1月31日が工期というこ
とであるが、一日でも早い
供用開始をお願いしたい
が、年内の供用開始とい
うのは難しいか、伺う。

答 事業課長

順調に進めば、来年の2
月頃には、通行ができる
と思う。請負業者には、地
域の方の不便をできるだけ
解消できるようにすること
で、早期完成に向け協力を
お願いしている。

質問 事業課に新設された グループの詳細について

問 職員録に地域振興グ
ループ、グループ長以下職
員6名ということだが、町

教職員には指導している。不審者に対して時間を稼ぐために消火器を使うことも研修の中では行っている。

問 今現在、小学校はオートロックで鍵はかかっている。中学校の場合は、体育館のほうはつながっているが、全部、授業中、鍵は締まっているのか伺う。

答 教育長 体育館、それから校舎全て施錠しており、外部から入る場合には呼び鈴を押して、そして職員室から先生が来て開ける形になっている。ただ、中学校のほうはそうになってない。玄関が開いた状況になっている。ここは先生方が常に確認できるような造りになっており、職員室に先生が残っている状況が多く、職員室の先生方に対応するという事になっている。

質問 海外派遣研修事業について

問 中学3年生全員が修学旅行として、オーストラリアへ派遣が、令和元年までの26年間実施されてきましたが、コロナ禍以降から実施されていない。今後、海外派遣事業を実施するの

か、町の考えを伺う。

答 教育長 オーストラリアのロックデイル市は、現在ベイサイド市に変わっており、ベイサイド市のホームページを見ると、シスターシティーズ（姉妹都市）として、日本で唯一矢祭町が載っている状況である。関係を継続していくということが望ましいとも考えるが、現在、修学旅行を再開するという事については、前に実施していた頃の海外渡航費に比べ、その2倍から3倍に値段が上がっているということもあり、実施に踏み切るのがなかなか難しい状況でもある。今後、海外派遣事業をどうしていくかということでも、例えば代表生徒の派遣というような形も取れるのではないかとすることも含めて、今後しっかりと検討していきたいと思う。海外体験の代わりとして、小学校6年生と中学校2年生においては、天栄村にあるブリティッシュヒルズで1泊2日の体験を実施している。

問 海外事業を進めるに当たっては、生徒たちがこれからの成長の過程で大事な1ページになると思う。で

きるだけ行ける体制をつくってほしいかがか。

答 教育長 海外旅行というのは、非常にインパクトのある体験であり、それを経験して大人になり、その思いが体の中に染み込むというか、思い出として残るというのは、大事であると思う。海外体験というのは非常に大事な体験であるので、今後、総合的に判断をし、検討して実施できるかどうかも含めて、検討していきたい。

問 オーストラリアだけでなく、海外で少し勉強させてやれたらいいなと思うかがか。

答 教育長 姉妹都市という関係があるので、まずはオーストラリアというところもあるが、それ以外で出来るかも含めて、総合的に判断し、検討していきたい。

問 町長は海外派遣をどう思っているのか伺う。

答 町長 英語の体験ということ、現在、ブリティッシュヒルズへ小学生と中学生が行っており、子どもたちに非常に好評である。一切、日本語を話す機会がない英

い。

問 どのぐらい町が負担したのか。

答 副町長 手元に正式な資料を持合わせていないので、正確な金額はお答えできないが、昨年度は、県の補助金等も頂いているので、町の持ち出しは、30万円から50万円ぐらいであったと思う。

問 町民号、今回もやるという内容でやるのか伺う。

答 自立総務課長 JRと秋頃の開催について協議したが、臨時列車の運行は秋は難しいとのこと、冬の時期に、名称は今後検討するが、水郡線の活性化を図った事業を計画したいと考えている。

問 町民号ということになれば、皆さん楽しみに待っているわけで、町民みんなが楽しめるような事業にしたいかないと、町民から不満が出る。以前のようにバスでの町民号は考えているのか伺う。

答 自立総務課長 今年度は、水郡線を活用した事業ということで予算を取っているの、バスについては、今後、いろいろ

語での生活というのは、貴重な体験だと思う。近隣では、中島村が今年からマレーシアへ全学年が行った、白河市がホームステイを募集し、フランスのパリへ行くなどしており、子どもたちの教育という観点で、行政が海外派遣に携わるということも、今後、視野に入れながら考えていきたい。

消防・一般・教育・環境行政



鈴木敏男 議員

質問 地上式消火栓の設置について

問 大井で、まちなかに地下式の消火栓が3つあるが、一朝有事の際には時間がかかるのではないかと。今、町道になったことで、一朝有事の際、消防協力隊の皆さんや地域の

答 町民福祉課長 交通の激しいところだったので、地上式にできなかった。今、町道になったことで、一朝有事の際、消防協力隊の皆さんや地域の

コミュニケーションの中で活動しなければならぬことがたくさんあり、蓋が重く上げるのが大変であるので、今後、地上式消火栓にしていきたいと思う。

問 消防協力隊の活動について、火事になったときはどのような消火活動を行うのか伺う。

答 町民福祉課長 今、消防団員は、会社等で働く方が多く、昼間地元にいる方が少なく、それを補うために、消防協力隊を組織している。消防協力隊は、まず初期消火がメインになる。その後に消防団員が到着し、広範囲な消防活動に移行する。

問 いつ火事が起きるか分からない。3か所のうち、早めに1か所だけお願いしたいが、町長、いかがか。

答 町長 消火活動というのは、町民の安全、財産を守るという大事な活動なので、火事等の際に活躍をしていたらいいこと心から感謝を申し上げる。地上式ということで、初期消火のため、考えていきたい。

問 調査はすぐに入っているのか伺う。

答 自立総務課長 今回の列車を使った町民号は、水郡線の利用活性化と町民同士の友和ということとを目的としていたので、広く募集をして参加をしていただいた。

問 みんなが喜んで行けるような町民号にしていかなければならない。大きな事業をやるときは、区長の意見も大切に聞かなければならないと思うが、町長、いかがか。

答 町長 今回2車両なので、区長を通さず募集という形で70名がすぐ埋まってしまった。今後の町民号というか、水郡線を使った触れ合いの場は、相談等考えていく。

質問 役場庁舎建設について

問 公民館より役場庁舎のほうが先ではないかと思うが、町長は諮問委員会では一番先だったか覚えていたのか。

答 町長 町民からの要望としては、駅前開発から公民館の改修、そういう移転等のほうが最初に出てきたと思う。グラウンドデザインの中には、庁舎から道の駅、デ

イサービスもあり町民の意見、そして議員の皆様の見等も参考にしながら進めていくべきだと思っている。

問 役場庁舎は何番目か。優先順位として、町長の考えはいかがか。

答 町長 6次計画の見直しところで、庁舎の新築も入れている。この7次計画にも持つていきたいと思う。

問 いつやるとかしつかりと答えが返ってこない。何をやりたいのか全然分らない。この基本構想とか計画とか基本設計とかありますが、これはどこの市の構想なんですか。

答 自立総務課長 北海道根室市のホームページから拝借をさせていただき、基本構想とか基本計画といった文言の意味合いを、皆様で共有したいということでお示しをさせていただいた。

【答】 自立総務課長

直接は聞いていないが、現在、西郷村の役場庁舎が進んでおり、細かく村のホームページに出ているので、そういうところで情報は集めている。

【問】 西郷と矢祭では、4倍以上の人口差がある。そういうところと一緒に比べたのでは、比べようがない。この町に合った庁舎を造るのであれば、今、10年前と今と10年後の人口推移をお聞きしたいが、いかがか。

【答】 自立総務課長
10年前、平成27年度の人口が5,950人。今年、令和7年5月末の人口は、5,079人。そして人口ビジョンに掲げる2035年、10年後の趨勢人口、これは今のまま人口減少対策を取らないで進むと4,022人になる。それを総合戦略等に掲げる事業を行うことによつて4,689人の減少率にとどめるという人口推移となっている。

【問】 今まで関岡小学校はどうするかと何度も何度も言ってきたが、何の変わりようもない。ただ、荒れていくだけだと感じるが、今の関岡小学校の状態はどの

ようになっているのか何う。

【答】 自立総務課長

校舎の維持管理については特に行っていないが、周辺の環境整備として草刈りを行っている。

【問】 役場を移転するというような考えはないのか何う。

【答】 町長
場所の選定は今後の課題である。

【問】 場所の選定は、4か所か5か所ぐらい選定したと思うが、もう一度選定し直すのか。

【答】 自立総務課長

今回の一般会計補正予算に、役場庁舎整備に係る複合施設整備基本構想の策定支援委託料を計上しており、ハザード情報や道路等のアクセス等を踏まえて、候補地を絞り、その中で町長が判断をして、皆さんにお示しをしたいと考えている。

【問】 前延ばし、前延ばしで、全然前に進んでいかない。そしてある日突然、公民館の建設に設計費で1億6,000万円、このような数字が出てくる。役場を建てようというときに、どのぐ

らいの金額を見込んでいるのか何う。

【答】 自立総務課長

今回、複合施設として、防災機能や交流機能を備えた施設を検討している。人口は右肩下がりに減っているの、それにふさわしい建物の床面積というものはあるかと思う。そういうことを踏まえながら検討していきたい。

【問】 そういう集まりがあったときは、議員の参加をお願いしたいが、いかがか。

【答】 自立総務課長

今後、いろいろな意見をお伺いする機会があるかと思う。

質問 開校10周年記念コンサートについて

【問】 開校10周年記念コンサートについて、どのような流れでやるのか何う。

【答】 教育課長

小学校開校10周年記念事業については、9月20日（土）に実施する予定で、現在、準備を進めている。矢祭小学校校歌の作者である世界的指揮者、小林研一郎先生、また、フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団に来ていただき、10年

前の校歌披露の際と同じように矢祭小学校体育館で演奏をしていただく予定となっている。2部構成を考

えており、第1部は小学校の校歌指導であり、児童が歌い、小林先生の指導をいただく時間、第2部はオーケストラやソリストの演奏会を中心に行う予定となっている。参加者については、小学校の児童と教職員で288名、来賓と招待者は大体100名程度、そのほか一般の方、その他保護者や地域の方々を入れて、全体で800人から900人規模の人数を想定している。

【問】 町民に対してのお知らせなどはどのように考えているか。ぜひとも多くの町民に聞いていただきたいと思うが、どのような配置でやるのか何う。

【答】 教育課長

小学校の体育館であるため、皆様には少しご不便をおかけするかもしれないが、できるだけ多くの方に入っていただけるよう、7月中に周知をして、ひと月ぐらい前から一般の方々の受付をしたいと考えている。

【問】 かなり暑くなるかと思うが、そういう空調設備はどのようなになっているか何う。

【答】 教育課長

10年前の事業の際も、大変暑い中でイベントを行ったと聞いている。やはり弦楽器等は高温度に影響されるということ、何らかの対策を取って欲しいというお話もいただいている。熱中症を予防するために、レンタルのエアコンを設置するような予算措置をしている。レンタルで音がしないもの、皆様の安全管理ということで、ご理解いただければと思う。

【問】 小学校の保護者あたりも皆さん来ると思うが、そういう人は優先に入れるのか。

【答】 教育長

この10年の歩みを皆様に知っていただきたいということもあるので、多くの方に周知をして来ていただきたい。招待者については、先ほど100名程度と申し上げたが、町の中で活躍をいただいている方々、小学校に関係する方々を中心として招待をさせていただいて、保護者、地域の方々

も500名程度、お声がけさせていただきたいと思っている。保護者を優先して募集するということも含め、一般の地域の方についても、早く周知するなど、募集期間をある程度しっかりと設定をした上で、進めていきたい。

質問 空き家対策について

【問】 対応などについて、どのように町では考えているのか何う。

【答】 町民福祉課長

6月1日から、町で防犯カメラの設置に補助金を交付している。こちら反響が大きく、昨日までもう10件ほど申請が来ている。防犯カメラの交付要項第4条第1項第4号に捜査協力等の要請に対し、映像提供等の捜査協力をする」と明文化しており、各家々につけていただくことにより、地域防犯力の向上というのが図られると町は予想している。反面、個人のプライバシーの侵害等に当たるおそれもあるため、設置については十分注意していただきたいということを申し添えている。

【問】 今現在、空き家件数、

どのくらいあるのか何う。

【答】 事業課長

現在の数は把握していないが、平成28年度の現地調査によると、空き家の件数125件ということ、今はさらに増加していと考えている。

【問】 空き巣に入られた件数などは把握しているのか何う。

【答】 町民福祉課長

警察から定期的な情報提供はない。

【問】 各家庭に防犯カメラも

いいが、町自体で1年に2個ぐらいずつは、重要拠点に防犯カメラを設置していかなければならないと思うが、いかがか。

【答】 町民福祉課長

公共施設として役場、山村開発センター、保健福祉センターなどには防犯カメラが設置してある。もちろん防犯の面もあるが、認知症の徘徊で捜査を狭めていくということも必要であり、こういうところに設置して警察に協力している。

【問】 重要な場所にはやはり防犯カメラは有効なので、年に2個ぐらいずつ備えつけるといような考えは、町長に何う。

【答】 町長

防犯カメラの役割というのは事件、事故に際し、なくてはならない器具の一つである。商工会前に1つは防犯カメラを設置しているの、各家庭の防犯体制、町民にも周知しながらつくっていききたい。

【問】 各地区に1つぐらい、重要拠点のところにつけていただきたいと私は考えるが、1基つけるとどのくらいの金額になるのか。

【答】 町民福祉課長

カメラの性能によつて違うが、一番安いもので5万円台、高いもので10万円台かと思う。

【問】 区長さんにどこが重要なおところかお聞きして、やつていただきたい。

【答】 町長

公共施設と、これから観光地も人が出ておりますから、そういった事故防止のためにも役に立たいという考はある。

生活・産業行政・企業誘致



鈴木正美 議員

質問 I-P告知の情報伝達について

【問】 これから夏秋野菜等々出てくるが、農家にすると、露地のものは、この霜というのが非常に気になる。町の産業を応援する意味からも農家の方が、I-P告知の初期画面でこの霜情報が出てくるような、そういうサービスを取れないか何う。

【答】 町民福祉課長

I-Pの天気情報は、個別に天気配信会社と契約することになるため、月額料金が増大する。改修費は100万円単位ということ、ランニングコストを考えると難しい。

【問】 今の矢祭町の農業者のほとんどが80代。そういう方は、残念ながらスマートフォン持っていない年代ではない。ただI-Pで今日は霜注意報が出ていますとか、

そういうアナウンスをしてもいいのではないか。それこそが町の基幹産業の農業を守るということになるのではないか。

【答】 事業課長

霜注意報を注意喚起の普通のニュースと一緒に出すことは可能と考えている。

【問】 I-P電話を共にやっている埴町と意見交換をして、そういう手順に取り組んでいくということは可能か。

【答】 町民福祉課長

意見交換をやつていきたいと思う。また県の防災アプリで注意報が自動プッシュで来る機能があるので、霜だけでなく、いろいろな情報が聞けるので、こちらのほうで注意報を取つていただければと思う。

質問 特産品の柚子の振興策について

【問】 荏荷地区のゆず組合に、若い人が携わつてきた。もう一度このユズを振興させる。そういう方たちの今後の力添えの可能性も含め、何とかこの地域振興のために予算あるいは手だてが組めないか。町長、いかがか。

【答】町長

ユズで新規就農者ができたということは、これは町にとっても非常に喜ばしい限りであり、今後、このような若い方が新規就農で農業に携わるということは大事なことだと思っている。また、産物以外にも、観光地も、ブランド化ということとは大事な要因と考えている。

【問】 現場の担当課長には、どうか今の町長の言葉を現実的な数字、あるいは行動目標としてきちんと示していただきたい。課長、いかがか。

【答】事業課長

ユズを主品目として新規の就農をしたいという方がいるということで、生産、出荷量回復につながるものと期待を寄せている。県、町、関係機関が連携して支援をしていきたいと考えている。ユズを使用した加工品等の開発、とても重要なことだと考えており、活用できる補助制度もあるのので、こちらも活用して欲しい。農業次世代人材投資事業ということで、新規就農者の方に5年間使っていたく補助の制度もあるし、

農業機械等の導入支援事業ということ、機械を買う際に半分の補助ができるような事業もあるので、活用していただければと考えている。

【質問】企業誘致について

【問】 企業誘致のためにどれだけ汗をかいているのか聞かせていただきたい。

【答】町長

福島県企業誘致推進協議会に加盟した。知事も女性の流出が全国でも福島県が多いということで、女性の環境づくり、働く場所も各自治体で考えてほしいという話もしている。今、町内企業でも8社あって、人が足りないという話を聞く。今後、企業誘致というのは大事なことで、今回、この会合に入っている情報取りながら、矢祭のPRをしていく方針でいる。

【問】 まだまだ対応が足りないと思う。担当者を据えてやるぐらいでないと、そんな簡単に企業は来ない。ましてや、待っているような対応では絶対来ない。どうか専門的な担当者を据えて企業誘致するべき。

【答】町長

しっかり矢祭の発信をしながら、思いを伝えないと、相手も返ってこない。これは議員が言うように、足を運んで誠意を見せて、そういった形で今、ちよつと私なりのイメージをつくっている。今後、そういう形で進めていきたい。

【問】 現場担当の職員にも聞いておきたい。担当職員、事務方として町長と一緒にやってことを進めなくてはいけないということ、前々から回答は出ている。出ている回答に、あなた方事務方は何を答えているのか。事務方として進言すべきことを進言しているか。進言しないから町長が動けないということだつて、考え方を逆にすればあり得る、もつと調べて町長に進言しませんか。

【答】自立総務課長

人口減少対策というのは町の一番大きな課題である。今まで関係人口創出ということで、観光客以上、町民以下という中の人口を増やしていこうとやってきた。やはり人口を増やすには、定住・移住者を増やさなくてはいけない、そのた



郡司浩子 議員

観光・防災・道路行政

【質問】戸津辺の桜について

【問】 戸津辺の桜の進入口、道路の表示だったり、看板

の表示を、今後どうするか伺う。

【答】事業課長

戸津辺の桜への進入口の安全確保について、令和6年度に測量設計を実施している。今年度は町道柵・舟見線舗装補修工事として、町道柵・舟見線において、国道118号からの接続部の工事、それから法面補強工事、舗装工事を行う予定で進めている。

国道118号からの接続部の工事については、町道の中央にある植樹帯を撤去し、併せて看板、消火栓の移動を行う。中央に国道から入る道と出る道、それぞれを造り、それに合わせて車線分離線、ラバーポールでエリア分けして、視覚的にも分かりやすくし、通行しやすくする計画で進めている。

【問】 工期はどのくらいに終わる予定か伺う。

【答】事業課長

入札がまだ終わっていないので、それが決まらなないと、正確な期間は申し上げることができない。

【問】 戸津辺の桜へ今年2万人超えの観光客、桜見物の方がおいでになった。今回、

一部の方に協力を願って、

町の物産を販売して、大変にぎわったという話は伺っている。やはりその場所だけで終わらないような、町への周遊を考えていかなければならないのではないかと思っているところ、その仕掛けを考えているかどうか伺う。

【答】事業課長

約2万2,000人ほどの方がお越しになり、戸津辺の桜を楽しんでいた。その後、その方々に矢祭町内に滞在、周遊していただけるように考えている。その部分については、まずは駐車場の確保、それから周辺に矢祭町の特産品を販売する場所や、矢祭町の商店の方に販売していただける場所を確保したいと考えている。

戸津辺の桜を訪れた方が、町内の観光地、矢祭山、滝川の里、昆虫館などを見ていただいたり、お食事を楽しんでいただけるように、パンフレットを配布し、PR等を行っていただければと考えている。

なお、ユーパル矢祭には、桜のシーズンに合わせ、宿泊パックを、検討いただ

ている。

【問】 ユーパルのほうまで行ってくれば、町内も周遊できると思うし、桜シーズンと一緒にイベントを仕掛けて、また来年はDCもあるの、併せてやったほうがいいかと思うが、いかがか。

【答】事業課長

各種、町で行っている、また行えるような事業があれば、時期が合えば、抱き合わせてできればと思う。

【問】 矢祭山観光センターとタクシートの隣が空き地になって、その奥のところが、人の管理がないので荒れてしまっている。町として、何か協力をもうらうための努力が必要だと思うが、いかがか。

【答】事業課長

所有者が東京都在住の方であり、草刈り、それから木の伐採、なかなか難しい状況だが、草刈りをやることについては了解を得たところ。働きかけ等を行っている中で、ボランティア団体の方から草刈りをしていただけるようなことで、今話が進んでいる。

【問】 ボランティア団体に対しても負担がかかることもあるので、一時、一過性で

めには職の確保であったり、住まいの確保というのが重要だと思う。事業課の中に地域振興グループがあつて、そこに特化している。

【答】事業課長

本町の企業誘致については、SMC株式会社の誘致以来、大手企業など、若者にとつて魅力的な企業、職業選択の幅が広がる取組が、少なかったと認識している。福島県企業誘致推進協議会に加盟して、企業立地に関わる取組、優遇制度等についての担当職員研修などがあるので、そういう会議に出て、まずは職員のスキルアップを考えており、これを足がかりに、首都圏の企業にPRしつつ、町と企業の交流を促進し、企業誘致に努めたい。

うまくいけば矢祭の観光地づくりにもなつてくれると思うので、その辺を考えていきたい。

【質問】防火水槽について

【問】 昨年、矢祭自工前の農道辺りで小火があつた。その際、消火するための水源が遠く、大変苦労したと聞いているが、その後、対策は考えているのか、伺う。

【答】町民福祉課長

農地内で発生した火災であつて、水源から距離もあつたことを十分認識している。消防団が現地到着する前に常備消防で消火活動が終了している案件となる。確かに放水する水源が遠く、大災害になった際には、苦労する案件であつたと感じているが、町民の生命と財産を守るためには、まず行うべきは町民の住む住宅地の火災を最小限に抑えることで、比較的、複数棟隣接している集落等で、かつ自然水利が取りにくい場所へ防火水槽は設置していきたい。

【問】 防火というか、消防の方々とどうあればいいかというのを確認していただきたい、その辺は話はある

のか伺う。

【答】町民福祉課長

消防団としては、水源地からいち早く火災現場まで放水、中継して行うことが重要と考えている。毎年11月に防衛訓練を行つており、その際にも地区と相談しながら、訓練をして放水を早くすることを考えているので、ご理解いただきたい。

【問】 高野谷地区の農道東山線の一番上のパン屋さんのところとか、あとその下にも居住者がいる場所がありまして、もし何かあつた場合には、水道もないところ

で、水源がなく、沢の水があるので、それが貯水できたらいいのではないかとという意見を実は頂戴しました。その件に関して、何か対策は講ずるべきではないか。

【答】町民福祉課長

現地、担当と雨の翌日に行きU字溝の中も本当に少量の水しかない、本当に水が取りづらいところなのは十分理解した。地元からも数年前に相談があつたが、本当に水を取るのには難しいと見てきた。その裏側に、農業用ため池があつたが、

そこも水が全然入ってこない。水のないところだと見てきた。

質問 水路の土砂撤去について

問 桃ノ木地内の蔵屋敷の水路について、土砂が水路の中にたまってしまいうので、土砂撤去が自分たちではできない、中にある土砂を取って欲しい、手助けをお願いしたいということだが、その辺の考えを伺う。

答 事業課長

以前、ご相談を受けて、現地のほうを職員で確認した結果、排水路の断面に対して堆積土砂の量が少なかつたということで、除去などの対策は、そのときは行わなかつたと報告を受けている。今回、5月下旬に郵便局付近から水路をたどり、ユーパル矢祭付近まで調査を実施したが、以前と状況の変化が確認されなかつたと報告を受けた。今後、状況の変化を注視していきたい。

きたいが、いかがか。

答 事業課長

再度確認させていただく。

質問 田川について

問 浚渫の対策をしていただいていることは重々承知しているが、一部の区間のみで、全体の対策が行われておらず、大雨が降るたび心配している。草木が生い茂ったりということもあり、対策すべきだと考えるが町の考え、対策を伺う。

答 事業課長

準用河川田川堆積土砂の撤去については、令和6年度は、宝坂字清水内地内の土砂撤去を実施している。国道118号から下流側は大雨の際に氾濫するおそれがあるので、令和7年度は、久慈川とJR線の間の堆積土砂撤去の工事について、県で発注済みということで、間もなく工事を行うと思う。連絡調整会議等会議の中でさらに県に要望していきたい。

問 問題は、毎年順番なんだろうが、根本的に草木が何とかならないかというのは、多分、皆さんもそう思っているのかなと思う

が、何かしらできることはないのか。

答 事業課長

工事については、県で確認をし、毎年、予算の関係もあり、ある程度区間を区切って、順々に工事を行っていくということになると思う。

問 草木に関しては、切るだとか、ある程度予算をかけて、町としてやるのは、どうなのかなと思うが、できないのか伺う。

答 事業課長

現場等を確認し、できるかどうか考えていきたい。

質問 桃ノ木町道の路面の劣化と安全確保について

問 特に郵便局前、それからこども園の前で、スピードを緩めずに通り過ぎてしまいう車が見られる。標識など、車に分かるような整備を願いたい。また、路面の劣化というと、古張齒科医院の前の交差点のところにグリーンベルトがあるが、グリーンベルトのところが水たまりになっている。水たまりになると、どうしてもグリーンベルトは歩けないということ、その辺もやはり問題ではないか。

答 事業課長

平成25年度より実施した町道の路面調査結果に基づき、町道等の路面舗装補修工事は、順次実施し、各路線において路面損傷や沈下など、通行に支障がある箇所については、随時部分的な舗装の補修工事を実施している。桃木・滝ノ沢線と、町道の桃木・停車場線は、路面劣化箇所等があることは認識している。現在、舗装修繕の計画には、その2路線は今のところないが、道路パトロール等で注視して、必要に応じ、補修修繕等を行いたいと考えている。桃木・滝ノ沢線は、令和3年度に、歩行者や自転車、利用者の安全性の向上を目的に、道路に緑色のグリーンベルト舗装を施工し、注意喚起を図っている。今後も車両の通行や歩行者の安全確保を図る対策を検討していきたいと考えている。古張齒科の前のグリーンベルト、水がたまるということについては、確認をしたい。

問 車が速度を出さないように、道路全体に何か標識というか、表示をするとか、そういったところも必要

のかなと思っている。路面劣化に伴いながら、車が速度を出さない工夫を調べていただきたいと思っているが、いかがか。

答 町長

ここは通学路になっていて、中学生も小学生も来ている。こども園に通う子どもたちも保護者と一緒に通るということで、子どもたちの安全の確保はしなければならぬ。結構車も多いので、本来30キロの看板をドライバーに確認ができるような場所を確保し、子どもたちの通学路の看板もさびて全然看板の役割になっていないことも伝えてある。その駅前線のスピードが出るということで、区会のほうからも要望があった。交通安全の看板等の設置、横断歩道の前のスピード減速は考えていかなければならないと思っている。子どものお迎えとかあり、その辺を重々考えた上で、子どもたちの安全確保ということがありますので、考えていただきたいが、いかがか。

答 事業課長

総合的に判断していきたい。

監査・議会の動き

議会状況の録画配信をご覧ください

6月定例会の議会の様子を町ホームページで録画配信していますのでご覧ください。

★5月	7日	知事との懇談会 （ユー・パル矢祭）			圏整備組合議会第2 回臨時会（広域圏）	
10日	令和7年度生涯学習 合同開講式（山村開 発センター）	1日	★6月	あゆ釣り解禁セレモ ニー（あゆの里公園）	29日	年度総会（石川町役 場）
12日	圏城市町村長並びに 代表議長会議及び白 河地方土地開発公社 理事会（広域圏）	3日	議会運営委員会（議 員控室）			第78回福島県消防協 会東白川支部幹部大 会（塙農村勤労福祉 会館）
13日	令和7年度矢祭町P TA連合協議会懇親 会（ユー・パル矢祭）	4日	矢祭町防犯協会3支 部合同地域安全防犯 パレード	5日	★7月	矢祭町防犯協会東館 支部定期総会（山村 開発センター）
18日	八溝山天然林保存会 総会（天然林内）	5日	福島県町村議会議長 会定期総会（福島市）	6日		矢祭振興公社ユー・パ ル矢祭設立30周年記 念式典（ユー・パル矢 祭）
19日	矢祭小学校運動会 （矢祭小学校運動場）	6日	全員協議会（議員控 室）	9日	10日	第75回社会を明るく する運動非行防止研 修大会（ユー・パル矢 祭）
20日	令和7年度矢祭町観 光協会総会（第一会 議室）	9日	産業常任委員会（議 員控室）	9日	18日	総務常任委員会（議 員控室）
21日	例月出納検査（議員 控室）	11日	総務常任委員会（議 員控室）	14日		令和7年度東白川地 方町村監査委員協議 会総会（棚倉町役場）
23日	第65回矢祭町商工会 通常総会（ユー・パ ル矢祭）	19日	令和7年度矢祭町青 少年育成町民会議総 会（ユー・パル矢祭）	19日	22日	例月出納検査（議員 控室）
27日	矢祭町松くい虫防除 推進協議会（第一会 議室）	20日	例月出納検査（議員 控室）	20日		令和7年度矢祭町地 域公共交通活性化協 議会（第一会議室）
27日	第74回地方植樹祭 （矢吹町）	21日	矢祭ふるさと会総会 （東京都）	21日	23日	全員協議会（議員控 室）
28日	令和7年度全国 町村議会議長・副議 長研修会（東京都）	27日	国道118号（矢祭 須賀川間）整備促 進期成同盟会令和7 年度総会（石川町役 場）	27日		町議会第5回臨時会 （議場）
30日	白河地方広域市町村 圏整備組合（東京都）			24日		令和7年度東白川地 方町村監査委員協議 会総会（棚倉町役場）

請願・陳情について

請願、陳情はその取扱いを議会運営委員会で協議します。9月定例会に請願、陳情をされる方は令和7年8月25日までに提出願います。



29日	第50回矢祭町高齢者クラブ連合会大会（保健福祉センター）
25日	方町村議会議長会第2回定例会（東白川地方町村会）
25日	公営企業会計決算審査（議員控室）
29日	広域市町村長並びに代表議長会議（広域圏）

行事&お知らせ

情報局

案内

個人事業税の納期に関するお知らせ

個人事業税は、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。

8月8日付けで送付される納税通知書により納期限までに金融機関から納めてください。

また、口座振替をご利用の方は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。

なお、口座振替を利用されている方には、納税通知書に口座振替依頼書を同封しておりますので、希望される方は依頼書を金融機

関に提出してください。今回口座振替を申し込まれる方は第2期分からの振替となります。

納期限 第1期 9月1日(月) / 第2期 12月1日(月)

※納税額が1万円以下の場合、第1期に一括で納めるようになります。

問い合わせ 福島県南地方振興局県税課課税課税第一チーム ☎0248・23・1517

地元に戻って働きたい方へ

県南地方振興局では、地元に戻って働きたいと考えている方や地方で暮らしたい方に向けて、転職をサポートする「しらかわ地域に特化した転職サイト」を運営しています。

県南地域内には、正社員求人を出している企業が多数あり、理想の仕事と出会えるチャンスがあります。地元で働きたいと考えている方やUターン・イター

ンを検討している方、首都圏から地方での暮らしに関心がある方が身近にいたらぜひお知らせください。詳しくは「しらかわ地域に特化した転職サイト」をご覧ください。

お問い合わせ 福島県南地方振興局企画商工部地域づくり・商工労政課 ☎0248・23・1546

奥久慈茶カフェ巡りを開催します

茨城県大子町が後援するイベント「奥久慈茶カフェ巡り2025」を開催します。北限の茶所である大子町の「奥久慈茶」を、参加店舗ごとに異なる町の特産品を使用したスイーツと一緒に楽しめるイベントとなっています。日本の原風景が残る自然の中で産地ならではの自園自製自販のお茶を身近に感じていただけます。

開催場所 奥久慈3茶園及び町内の7店舗
主催 奥久慈茶カフェ巡り2025実行委員会
協賛 奥久慈茶業組合
後援 大子町、大子町観光協会
問い合わせ 高見園 ☎0295・78・0729 / 金澤園 ☎0295・77・0970
※各電話の対応時間は10時から16時です。

介護に関する入門研修を開催します

日時 令和7年11月29日(土)・30日(日)、12月13日(土)・14日(日)の4日間(午前9時30分～午後3時30分(または午後4時30分))
会場 しらかわ介護福祉専門学校(白河市本町2番地マイタウン白河3F)
内容 介護の基本的な知識や技術を学べる研修
対象 介護に関心を持つ介護未経験者の方
定員 各日先着20名
申込方法 住所・氏名・生

自衛官候補生を募集します

自衛官候補生とは、入隊後約3ヶ月間、自衛官候補生として必要な基礎を学び、教育終了後正式に自衛官に任用される制度です。
応募資格 18歳以上33歳未満男女
受付期間 年間を通して受け付けております
試験期日・場所 受付時にお知らせします
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

募集

年月日・電話番号を明記の上、電話やFAX等により申し込みください
申込締切日 令和7年11月25日(火)
申込・問い合わせ 一般社団法人福島県介護福祉会 ☎024・983・1848 / FAX 024・983・1848

一般曹候補生を募集します

一般曹候補生とは、18歳以上33歳未満の者を対象に、陸上、海上、航空各自衛隊の部隊勤務を通じて、その基幹隊員となる陸・海・空曹自衛官を養成する制度です。

応募資格 18歳以上33歳未満の男女

受付期間 令和7年7月1日～9月2日

試験期日 1次 令和7年9月13日、21日のいずれか1日 / 2次 令和7年10月11日、10月26日のい

ずれか1日

試験会場 受付時にお知らせします
入隊時期 令和8年3月下旬～4月上旬

問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

航空学生を募集します

航空学生とは、海上自衛隊・航空自衛隊のパイロット等を養成する制度です。

応募資格 海 18歳以上23歳未満の者 / 空 18歳以

上24歳未満の者

受付期間 令和7年7月1日～8月29日

試験期日 1次 令和7年9月20日または27日 / 2次 令和7年10月16日、23日のいずれか1日 / 3次 令和7年11月21日、12月17日のいずれか1日 / 空 令和7年11月15日、12月17日のいずれか1

試験会場 受付時にお知らせします
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

消防分署からのお願い

『夏の訪れとともに、「火の用心」をもう一度見直しましょう』
8月は、花火大会や夏祭り、バーベキューなど、火を扱う機会が増える季節です。楽しさの陰に潜む火災のリスクを減らすためにも、火の取り扱いには十分な注意をお願いいたします。

また、お盆の時期には帰省などで長時間家を空ける機会も増えます。外出前には電化製品のコンセントやガスの元栓をしっかりと確認し、思わぬ事故を防ぎましょう。

『熱中症に注意しましょう』
猛暑日が続いており、熱中症による救急搬送が多発しています。県内でも熱中症による死亡者も発生しています。こまめな水分・塩分補給を心がけ、体調不良を感じたら無理をせず、早めの対応をお願いします。

安全は、ひとりひとりの小さな意識から生まれます。この夏も、地域みんなで気を配り、楽しく、そして安全に過ごしましょう。



「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119
福島県救急電話相談窓口「#7119」(24時間対応)

●町内火災・救急件数
(令和7年1月1日～7月13日)

火災件数 2件
救急出動 137件

人の動き

7月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	5,071人	(- 8)
男	2,489人	(- 6)
女	2,582人	(- 2)
世帯	2,077世帯	(- 3)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
藤田陽花莉	7/3	雄也・亜由美	東館

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くられた方	籍	届出者	没月日	地区
下重 タイ	98	守屋初美	6 / 25	東館
鈴木 政幸	82	政一	7 / 2	戸塚
高信タマノ	98	博匡	7 / 2	東館
金澤 登喜	93	正晴	7 / 4	内川
芳賀 達也	87	達男	7 / 14	内川
古市 秀子	87	悟	7 / 16	東館

●今月の納税

町県民税 ▶ 2期
介護保険料 ▶ 3期
国民健康保険料 ▶ 3期
後期高齢者医療保険料 ▶ 1期
納期限(口座振替日) ▶ 9月1日(月)

●あとかぎ

今月号では、投票立会人を務めた高校生の皆さんに焦点を当て、その貴重な経験について取材させていただきました。私が学生だった頃には、このような選挙の立会いに高校生が参加する取り組みはまだ一般的ではありませんでした。そのため、今回の取材を通して、若い世代が積極的に政治や社会参加に関わる姿勢の変化を実感し、感銘を受けました。

今後もこのような取り組みを通してより良い未来づくりへつながることを願っております。(悠)

■ 今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～

『月別カレンダーで1からわかる！日本の政治』



監修 ▶ 伊藤賀一 出版社 ▶ 小峰書店

対象 ▶ 小学校高学年～

日本の国権の最高機関で、唯一の立法機関である国会は1月に召集されます。国会では予算や法律など日本のありようを議論し、どうしていくかを決めます。日本の政治の仕組みと流れを、月別カレンダーをもとにわかりやすく紹介。

(紹介文：小峰書店／矢祭もったいない図書館)



矢祭町長 佐川 正一郎

▶ 毎日、猛暑日が続いております。戸外での活動は日中を避けて、涼しい時間に行ってください。7月20日は、第27回参議院通常選挙の投票日と、伝統ある第211回開催の天王祭が重なり、大変暑い一日でした。「政治」という言葉を聞くと「難しそう」、「自分には関係ない」と思う人が多いかと思います。過去から現在へ社会は、あらゆる人々が幸福に豊かに暮らせるように歩んできました。日本の国だけでなく世界を平和に、そして、より良いものに変えていくためには、政治の働きが大切です。選挙権についても、18歳からとなりました。矢祭町においては、選挙権を有した高校生に期日前投票の投票立会人として、協力していただきました。社会の仕組みやルールについて知っておくことで、やがて大人になった時に、自分の考えを持てるように学んでおくことが大切です。家族で読む、必読の一冊です。

8 月 情報カレンダー

* 新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
埴…埴厚生病院 ユ…ユーパル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
3	4 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00)	5 	6 ●6か月児健康相談 保セ (9:30～9:45) ●10か月児健康相談 保セ (9:30～9:45) ●マミーサロン 保セ (10:30～15:00)	7 	8 ●カンガルーくらぶ	9 
10 ○あらまちクリニック ☎33-8018	11 ●カンガルーくらぶ	12 ●カンガルーくらぶ	13 ●カンガルーくらぶ	14 	15 	16 ●カンガルーくらぶ
17 ○つちやクリニック ☎43-2250	18 ○東館診療所 ☎46-2312	19 ●3か月児健康相談 埴 (13:00～13:15) ●特定健康診査及び各種がん検診 保セ	20 ●特定健康診査及び各種がん検診 保セ	21 ●特定健康診査及び各種がん検診 保セ	22 ●特定健康診査及び女性のがん検診 保セ	23 ●特定健康診査及び各種がん検診 保セ
24 ○和田医院 ☎33-2012	25 ●カンガルーくらぶ	26 ●カンガルーくらぶ	27 ●カンガルーくらぶ	28 ●2歳児歯科健診 保セ (13:00～13:10) ●歯科クリニック 保セ (13:10～13:20)	29 ●カンガルーくらぶ	30 ●カンガルーくらぶ
31 ●特定健康診査及び各種がん検診 保セ	25 ●家族の相談会 保セ (13:00～16:00)	26 	27 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00)	28 	29 ●カンガルーくらぶ	30 ●カンガルーくらぶ
31 ○大木医院 ☎33-2424	9/1 	2 ●カンガルーくらぶ	3 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00)	4 	5 ●カンガルーくらぶ	6 
31 ○深谷クリニック ☎33-3223						